大学番号：私209

注3

[平成30年度設置]

計画の区分：学部の設置

注1

届出

立命館大学 食マネジメント学部 食マネジメント学科

注2

【届出】設置に係る設置計画履行状況報告書

学校法人 立命館
令和元年5月1日現在

作成担当者

担当部局（課）名

職名・氏名 事務長 ヨシイ ナオヒロ
吉井 直宏

電話番号 077-561-4801

（夜間）

F A X 077-561-4699

e-mail mlst-gastkyomu@ml.ritsume.ac.jp

(注) 1 「計画の区分」は設置時の基本計画書「計画の区分」と同様に記載してください。

2 大学院の場合は、表題を「〇〇大学大学院・・・」と記入してください。

設置時から対象学部等の名称変更があった場合には、表題には現在の名称を記載し、その下欄に（ ）書きにて、設置時の旧名称を記載してください。

例) 〇〇大学 △△学部 □□学科

(旧名称：◇◇学科(平成◇◇年度より学科名称変更))

表題は「計画の区分」に従い、記入してください。

例)

- 大学の設置の場合：「〇〇大学」
- 学部の設置の場合：「〇〇大学 △△学部」
- 学部の学科の設置の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科」
- 短期大学の学科の設置の場合：「〇〇短期大学 △△学科」
- 大学院設置の場合：「〇〇大学大学院」
- 大学院の研究科の設置の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科」
- 大学院の研究科の専攻の設置等の場合：「〇〇大学大学院 〇〇研究科 〇〇専攻(修士課程)」
- 通信教育課程の開設の場合：「〇〇大学 △△学部 □□学科(通信教育課程)」

3 大学番号の欄については、平成31年4月2日付事務連絡「履行状況報告書の提出について(依頼)」の別紙に記載のある大学番号を記載してください。

目次

食マネジメント学部

＜食マネジメント学科＞

ページ

1. 調査対象大学等の概要等	1
2. 授業科目の概要	5
3. 施設・設備の整備状況、経費	28
4. 既設大学等の状況	30
5. 教員組織の状況	35
6. 附帯事項等に対する履行状況等	63
7. その他全般的事項	64

1 調査対象大学等の概要等

(1) 設置者

学校法人 立命館

(2) 大学名

立命館大学

(3) 調査対象大学等の位置

〒525-8577

滋賀県草津市野路東1丁目1番1号

(〒604-8520 京都府京都市中京区西ノ京東柵尾町8番地)

- (注) ・対象学部等の位置が大学本部の位置と異なる場合、本部の位置を()書きで記入してください。
・対象学部等が複数のキャンパスに所在する場合には、複数のキャンパスの所在地をそれぞれ記載してください。

(4) 管理運営組織

職名	設置時	変更状況	備考
理事長	(モリシマ トモミ) 森島 朋三 (平成29年7月)		
学長	(ヨシダ ミキオ) 吉田 美喜夫 (平成27年1月)	(ナカタニ ヨシオ) 仲谷 善雄 (平成31年1月)	任期満了のため変更、平成31年1月1日(元)
学部長	(アサクラ トシオ) 朝倉 敏夫 (平成30年4月)		
副学部長	(ハヤカワ タカシ) 早川 貴 (平成30年4月)	(アラキ ヒトシ) 荒木 一視 (平成31年4月)	執行部体制の変更のため、平成31年4月(元)

- (注) ・「変更状況」は、変更があった場合に記入し、併せて「備考」に変更の理由と変更年月日、報告年度を()書きで記入してください。

(例) 平成30年度に報告済の内容 → (30)

令和元年度に報告する内容 → (元)

- ・昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更があれば、「変更状況」に赤字にて記載(昨年度までに報告された記載があれば、そこに赤字で見え消し修正)するとともに、上記と同様に、「備考」に変更理由等を記入してください。
- ・大学院の場合には、「職名」を「研究科長」等と修正して記入してください。
- ・大学独自の職名を設けていて当該職位がない場合は、各職に相当する職名の方を記載してください。

(5) 調査対象学部等の名称、定員、入学者の状況等

- (注) ・ 当該調査対象の学部の学科または研究科の専攻等、定員を定めている組織ごとに記入してください(入試区分ごとではありません)。
 ・ なお、課程認定等によりコースや専攻に入学定員を定めている場合は、法令上規定されている最小単位(大学であれば「学科」、短期大学であれば「専攻課程」でも記載してください。その場合適宜各項目の表を追加してください。
 ・ 様式は、平成27年度開設の4年制の学科の完成年度を超えて報告する場合(令和元年度までの5年間)ですが、完成年度を超えていない場合は修業年限に合わせて作成してください。(修業年限が4年以下の場合には欄を削除し、5年以上の場合には、欄を設けてください。)
 ・ 留学生については、「出入国管理及び難民認定法」別表第一に定められる「『留学』の在留資格(いわゆる「留学ビザ」)により、我が国の大学(大学院を含む。)、短期大学、高等専門学校、専修学校(専門課程)及び我が国の大学に入学するための準備教育課程を設置する教育施設において教育を受ける外国人学生」を記載してください。
 ・ 短期交換留学生など、定員内に含めていない学生については記入しないでください。

(5) -① 調査対象学部等の名称等

調査対象学部等の名称(学位)	学位又は学科の分野	設置時の計画				備考
		修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	
食マネジメント学部 食マネジメント学科 学士(食マネジメント)	経済学関係	4年	320人	-年次人	320人	

- (注) ・ 定員を変更した場合は、「備考」に変更前の人数、変更年月及び報告年度を()書きで記入してください。
 ・ 基礎となる学部等がある場合には、「備考」に基礎となる学部等の名称を記入してください。
 ・ 学生募集停止を予定している場合は、「備考」にその旨記載してください。
 ・ 「学位又は学科の分野」には、「認可申請書」又は「設置届出書」の「教育課程等の概要(別記様式第2号(その2の1))」の「学位又は学科の分野」と同様に記入してください。

(5) -② 調査対象学部等の入学者の状況

区分	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		平均入学定員超過率	開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率	備考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期			
A 入学定員	320 (-) [-]		320 (-) [-]		320 (-) [-]		320 (-) [-]		0.94倍	— 倍	
志願者数	3445 (-) [4]	(-) [-]	3845 (-) [8]	(-) [-]	() []	(-) [-]	() []	(-) [-]			
受験者数	3390 (-) [4]	(-) [-]	3771 (-) [8]	(-) [-]	() []	(-) [-]	() []	(-) [-]			
合格者数	920 (-) [4]	(-) [-]	704 (-) [8]	(-) [-]	() []	(-) [-]	() []	(-) [-]			
B 入学者数	355 (-) [4]	(-) [-]	250 (-) [8]	(-) [-]	() []	(-) [-]	() []	(-) [-]			
入学定員超過率 B/A	1.10		0.78								

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
 ・ ()内には、編入学の状況について外数で記入してください。なお、編入学を複数年次で行っている場合には、(())書きとするなどし、その旨を「備考」に付記してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 ・ 転入学生は記入しないでください。
 ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 ・ 「入学定員超過率」については、各年度の春季入学とその他を合計した入学定員、入学者数で算出してください。なお、計算の際は小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで記入してください。
 ・ 「平均入学定員超過率」には、開設年度から報告年度までの入学定員超過率の平均を記入してください。なお、計算の際は「入学定員超過率」と同様にしてください。
 ・ 「開設年度から報告年度までの平均入学定員超過率」は、完成年度を越えて報告書を提出する大学のみ記入してください。完成年度を越えていない場合は「-」を記入してください。

(5) -③ 調査対象学部等の在学者の状況

対象年度 学 年	平成30年度		令和元年度		令和2年度		令和3年度		備 考
	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	春季入学	その他の学期	
1年次	353 [4] (-)	- [-] (-)	251 [8] (1)	- [-] (-)					平成30年度について、平成31年3月末時点の情報を記載(元)
2年次	/		351 [4] (-)	- [-] (-)					
3年次	/		/						
4年次	/		/						
計	353 [4] (-)		602 [12] (1)						

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ []内には、留学生の状況について内数で記入してください。該当がない年度には「-」を記入してください。
 - ・ ()内には、留年者の状況について、内数で記入してください。該当がない年には「-」を記入してください。
 - ・ 編入学生や転入学生も含めて記入してください。その際、備考欄に人数の内訳を記入してください。
 - ・ 学期の区分に従い学生を入学させる場合は、春季入学とその他の学期(春季入学以外の学期区分を設けている場合)に分けて数値を記入してください。春季入学のみの実施の場合は、その他の学期欄は「-」を記入してください。また、その他の学期に入学定員を設けている場合は、備考欄にその人数を記入してください。
 - ・ 「計」については、各年度の春季入学とその他の学期を合計した在学者数、留学生数を記入してください。

(5) -④ 調査対象学部等の退学者等の状況

区分 対象年度	在学者数(b)	退学者数(a)	内訳			主な退学理由 (留学生の理由は[]書き)
			入学した年度	退学者数		
				うち留学生数		
平成30年度	355 人	0 人	平成30年度	0 人	0 人	
令和元年度	602 人	2 人	平成30年度	2 人	0 人	就学意志なし(1人)、他大学受験(1人)
			令和元年度	0 人	0 人	
令和2年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
令和3年度	人	人	平成30年度	人	人	
			令和元年度	人	人	
			令和2年度	人	人	
			令和3年度	人	人	
合 計		2 人		2 人	0 人	

(注)・数字は、報告年度の5月1日現在の数字を記入してください。

- ・各対象年度の在学者数については、対象年度の人数を記入してください。(在学者数から退学者数を減らす必要はありません。)
- ・内訳については、退学した学生が入学した年度ごとに記入してください。また、留学生数欄の人数については、退学者数の内数を記入してください。
- ・在学者数、退学者数には編入学生や転入学生も含めて記入してください。
- ・「主な退学理由」は、下の項目を参考に記入してください。その際、「就学意欲の低下(○人)」というように、その人数も含めて記入してください。
(記入項目例)・就学意欲の低下 ・学力不足 ・他の教育機関への入学・転学 ・海外留学
 ・就職 ・学生個人の心身に関する事情 ・家庭の事情 ・除籍 ・その他

(5) -⑤ 調査対象学部等の年度ごとの退学者の割合

【平成30年度】

$$\frac{\text{平成30年度の退学者数(a)}}{\text{平成30年度の在学者数(b)}} = \frac{0}{0} = \boxed{\#DIV/0!} \%$$

【令和元年度】

$$\frac{\text{令和元年度の退学者数(a)}}{\text{令和元年度の在学者数(b)}} = \frac{2}{602} = \boxed{0.33} \%$$

(注)・小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

2 授業科目の概要

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

(1) -① 授業科目表

【認可時又は届出時】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	哲学と人間	1・2・3・4前		2							1
	人間性と倫理	1・2・3・4後		2							1
	心理学入門	1・2・3・4前		2							1
	論理と思考	1・2・3・4後		2							1
	社会思想史	1・2・3・4後		2							1
	科学技術と倫理	1・2・3・4後		2							1
	ジェンダー論	1・2・3・4前		2							1
	宗教と社会	3・4前		2							1
	メンタルヘルス	3・4前		2							1
	(留)日本の文化・地理・歴史	1・2・3・4後		2							1
	社会学入門	1・2・3・4前		2							1
	文学と社会	1・2・3・4後		2							1
教養科目	現代の教育	1・2・3・4後		2							1
	映像と表現	1・2・3・4前		2							1
	美と芸術の論理	1・2・3・4前		2							1
	メディアと現代文化	1・2・3・4前		2							1
	観光学	3・4後		2							1
	京都学	3・4後		2							1
	(留)日本語学	2・3・4前		2							1
	現代社会と法	1・2・3・4前		2							1
	市民と政治	1・2・3・4前		2							1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2							1
	国際化と法	1・2・3・4後		2							1
	現代日本の政治	1・2・3・4前		2							1

【令和元年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
	哲学と人間	1・2・3・4前		2							1
	人間性と倫理	1・2・3・4後		2							1
	心理学入門	1・2・3・4前		2							1
	論理と思考	1・2・3・4後		2							1
	社会思想史	1・2・3・4後		2							1
	科学技術と倫理	1・2・3・4後		2							1
	ジェンダー論	1・2・3・4前		2							1
	宗教と社会	3・4前		2							1
	メンタルヘルス	3・4前		2							1
	(留)日本の文化・地理・歴史	1・2・3・4後		2							1
	社会学入門	1・2・3・4前		2							1
	文学と社会	1・2・3・4後		2							1
教養科目	現代の教育	1・2・3・4後		2							1
	映像と表現	1・2・3・4前		2							1
	美と芸術の論理	1・2・3・4前		2							1
	メディアと現代文化	1・2・3・4前		2							1
		特殊講義(映像メディア実践入門)	1・2・3・4前		2						1
		観光学	3・4後		2						1
		京都学	3・4後		2						1
		(留)日本語学	2・3・4前		2						1
		現代社会と法	1・2・3・4前		2						1
		市民と政治	1・2・3・4前		2						1
	日本国憲法	1・2・3・4前		2						1	
	国際化と法	1・2・3・4後		2						1	
	現代日本の政治	1・2・3・4前		2						1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	現代の国際関係と日本	1・2・ 3・4後		2							1
	社会と福祉	1・2・ 3・4後		2							1
	災害と安全	1・2・ 3・4前		2							1
	(留)日本の社会・政治	1・2・ 3・4後		2		1					
	(留)日本の経済・経営	1・2・ 3・4後		2							1
	歴史観の形成	1・2・ 3・4後		2							1
	中国の国家と社会	1・2・ 3・4後		2							1
	アメリカの歴史	1・2・ 3・4前		2							1
	イスラーム世界の多様性	1・2・ 3・4前		2							1
	科学的な見方・考え方	1・2・ 3・4後		2							1
	宇宙科学	1・2・ 3・4前		2							1
	地球科学	1・2・ 3・4前		2							1
	生命科学(分子と生命)	1・2・ 3・4後		2							1
	生命科学(生物と生態系)	1・2・ 3・4前		2							1
	科学と技術の歴史	1・2・ 3・4後		2							1
	生命科学と倫理	1・2・ 3・4前		2							1
	科学・技術と社会	1・2・ 3・4前		2							1
	現代の科学技術	1・2・ 3・4前		2							1
	(留)日本の自然・科学技術	1・2・ 3・4前		2							1
	数理の世界	1・2・ 3・4前		2							1
情報の数理	1・2・ 3・4後		2							1	
情報科学	1・2・ 3・4後		2							1	
情報技術と社会	1・2・ 3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	現代の国際関係と日本	1・2・ 3・4後		2							1
	社会と福祉	1・2・ 3・4後		2							1
	災害と安全	1・2・ 3・4前		2							2
	(留)日本の社会・政治	1・2・ 3・4後		2							1
	(留)日本の経済・経営	1・2・ 3・4後		2							1
	歴史観の形成	1・2・ 3・4後		2							1
	中国の国家と社会	1・2・ 3・4後		2							1
	アメリカの歴史	1・2・ 3・4前		2							1
	イスラーム世界の多様性	1・2・ 3・4前		2							1
	科学的な見方・考え方	1・2・ 3・4後		2							1
	宇宙科学	1・2・ 3・4前		2							1
	地球科学	1・2・ 3・4前		2							1
	生命科学(分子と生命)	1・2・ 3・4後		2							1
	生命科学(生物と生態系)	1・2・ 3・4前		2							1
	科学と技術の歴史	1・2・ 3・4後		2							1
	生命科学と倫理	1・2・ 3・4前		2							1
	科学・技術と社会	1・2・ 3・4前		2							2
	現代の科学技術	1・2・ 3・4前		2							2
	(留)日本の自然・科学技術	1・2・ 3・4前		2							2
	数理の世界	1・2・ 3・4前		2							1
情報の数理	1・2・ 3・4後		2							1	
情報科学	1・2・ 3・4後		2							1	
情報技術と社会	1・2・ 3・4後		2							1	
特殊講義(実践データ科学1)	1・2・ 3・4前		2							2	
特殊講義(実践データ科学2)	1・2・ 3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	平和学入門	1・2・ 3・4後		2							1
	現代の人権	1・2・ 3・4前		2							1
	日本の近現代と立命館	1・2後		2							1
	戦争の歴史と現在	1・2・ 3・4前		2							1
	国際平和交流セミナー	1・2・ 3・4通		2							1
	Introduction to Food Culture	1・2・ 3・4後		2		1					
	Theme Study	1・2・ 3・4 前・後		2							1
	Cross-cultural Encounters	1・2・ 3・4後		2							1
	Basic Communication Skills	1・2・ 3・4後		2							1
	Advanced Seminar	1・2・ 3・4後		2							1
	Basic Academic Skills	1・2・ 3・4前		2							1
	Intermediate Academic Skills	1・2・ 3・4前		2							1
	Intermediate Seminar	1・2・ 3・4後		2							1
	Global Engineer Program	1・2・3 後		2							1
	University of Hawaii Program	2・3後		2							1
	Asian Community Leadership Seminar	2・3・4 後		2							1
	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		2							1
	文化・社会調査(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		2							1
	日豪関係Ⅰ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		5							1
	日豪関係Ⅱ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1
日豪関係Ⅲ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1	
日豪関係Ⅳ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	平和学入門	1・2・ 3・4後		2							2
	現代の人権	1・2・ 3・4前		2							1
	日本の近現代と立命館	1・2後		2							1
	戦争の歴史と現在	1・2・ 3・4前		2							2
	国際平和交流セミナー	1・2・ 3・4通		2							2
	Introduction to Food Culture	1・2・ 3・4後		2		1					
	Theme Study	1・2・ 3・4 前・後		2							23
	Playing with Playfulness	1・2・ 3・4前		2							1
	Introduction to Global Justice	1・2・ 3・4後		2							1
	Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell	1・2・ 3・4前		2							1
	Cross-cultural Encounters	1・2・ 3・4後		2							2
	Basic Communication Skills	1・2・ 3・4後		2							2
	Advanced Seminar	1・2・ 3・4後		2							1
	Basic Academic Skills	1・2・ 3・4前		2							2
	Intermediate Academic Skills	1・2・ 3・4前		2							1
	Intermediate Seminar	1・2・ 3・4後		2							1
	Global Engineer Program	1・2・3 後		2							1
	University of Hawaii Program	2・3後		2							1
	Asian Community Leadership Seminar	2・3・4 後		2							1
	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		2							1
文化・社会調査(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		2							1	
日豪関係Ⅰ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		5							1	
日豪関係Ⅱ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1	
日豪関係Ⅲ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1	
日豪関係Ⅳ(海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後		1							1	

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養科目	カナダ研究(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	環太平洋研究(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	言語・文化・社会A I (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A II (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A III (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A IV (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A V (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VI (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VII (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VIII (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A IX (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A X (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会B I (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B II (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B III (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B IV (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B V (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B VI (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B VII (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当 年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・ 兼任
			必 修	選 択	自 由	教 授	准 教 授	講 師	助 教	助 手	
教養科目	カナダ研究(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	環太平洋研究(海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	4								1
	言語・文化・社会A I (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A II (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A III (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A IV (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A V (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VI (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VII (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A VIII (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A IX (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会A X (海外留学プログラム)	1・2・ 3・4後	2								1
	言語・文化・社会B I (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B II (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B III (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B IV (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B V (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B VI (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1
	言語・文化・社会B VII (海外留学プログラム)	2後～ 3前・3 後～4 前	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ I(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ II(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ III(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ IV(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ V(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ VI(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会CⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4前	5								1
	言語・文化・社会DⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4後	2								1
	言語・文化・社会DⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4後	2								1
	言語・文化・社会DⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	言語・文化・社会DⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	言語・文化・社会DⅤ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	Global Fieldwork Project	1・2・3・4後	2								1
	地域参加学習入門	1・2・3・4前	2								1
シチズンシップ・スタディーズⅠ	1・2・3・4通	2								1	
シチズンシップ・スタディーズⅡ	2・3・4前	2								1	
現代社会のフィールドワーク	1・2・3・4後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)(未開講)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)(未開講)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ I(海外留学プログラム)(未開講)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ II(海外留学プログラム)(未開講)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ III(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ IV(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ V(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会BⅧ VI(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前	2								1
	言語・文化・社会CⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4前	3								1
	言語・文化・社会CⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4前	5								1
	言語・文化・社会DⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4後	2								1
	言語・文化・社会DⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4後	2								1
	言語・文化・社会DⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	言語・文化・社会DⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	言語・文化・社会DⅤ(海外留学プログラム)	2・3・4後	4								1
	Global Fieldwork Project	1・2・3・4後	2								4
	地域参加学習入門	1・2・3・4前	2								1
シチズンシップ・スタディーズⅠ	1・2・3・4通	2								3	
シチズンシップ・スタディーズⅡ	2・3・4前	2								1	
現代社会のフィールドワーク	1・2・3・4後	2								1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	全学インターンシップ	2・3・4前・後	2								1
	学びとキャリア	1・2・3・4前	2								1
	仕事とキャリア	2・3・4前	2								1
	コーオペ教育概論	3・4通	2								1
	コーオペ演習	3・4後	2								1
	社会とキャリア	3・4後	2								1
	スポーツの歴史と発展	1・2・3・4後	2								1
	スポーツと現代社会	1・2・3・4後	2								1
	スポーツのサイエンス	1・2・3・4前	2								1
	現代人とヘルスケア	1・2・3・4前	2								1
	スポーツ方法実習Ⅰ	1・2・3・4前	1								1
	スポーツ方法実習Ⅱ	1・2・3・4後	1								1
	教養ゼミナール	1・2・3・4前・後	2								1
	ピア・サポート論	2・3・4後	2								1
異文化間テーマ演習	1・2・3・4後	2								1	
小計(127科目)	-	0	270	0	1	1	0	0	0	60	
外国語科目	Study Skills α 1	1前	1		2						
	Study Skills α 2	1後	1		2						
	Study Skills β 1	1前	1		2						
	Study Skills β 2	1後	1		2						
	CALL1	1前	1		2						
	CALL2	1後	1		2						
	English Workshop	2前	1		2						
	English for Career Development	2前	1		2						
	日本語Ⅶ(聴解口頭a)	1前	1								1
	日本語Ⅶ(聴解口頭b)	1後	1								1
	日本語Ⅶ(読解a)	1前	1								1
	日本語Ⅶ(読解b)	1後	1								1
	日本語Ⅶ(文章表現a)	1前	1								1
	日本語Ⅶ(文章表現b)	1後	1								1
	日本語Ⅶ(アカデミック日本語a)	2前	1								1
	日本語Ⅶ(アカデミック日本語b)	2後	1								1
	日本語Ⅶ(キャリア日本語a)	2前	1								1
	日本語Ⅶ(キャリア日本語b)	2後	1								1
	フランス語基礎1	1前	2								2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
教養科目	全学インターンシップ	2・3・4前・後	2									4
	学びとキャリア	1・2・3・4前	2									1
	仕事とキャリア	2・3・4前	2									1
	コーオペ教育概論	3・4通	2									1
	コーオペ演習	3・4後	2									1
	社会とキャリア	3・4後	2									1
	スポーツの歴史と発展	1・2・3・4後	2									1
	スポーツと現代社会	1・2・3・4後	2									1
	スポーツのサイエンス	1・2・3・4前	2									1
	現代人とヘルスケア	1・2・3・4前	2									1
	スポーツ方法実習Ⅰ	1・2・3・4前	1									22
	スポーツ方法実習Ⅱ	1・2・3・4後	1									20
	教養ゼミナール	1・2・3・4前・後	2									17
	ピア・サポート論	2・3・4後	2									4
異文化間テーマ演習	1・2・3・4後	2									1	
小計(133科目)	-	0	282	0	0	1	0	0	0	0	136	
外国語科目	Study Skills α 1	1前	1		2							9
	Study Skills α 2	1後	1		2							8
	Study Skills β 1	1前	1		2		1					8
	Study Skills β 2	1後	1		2							6
	CALL1	1前	1		2		1					6
	CALL2	1後	1		2		1					6
	English Workshop	2前	1		2		1					9
	English for Career Development	2前	1		2		1					4
	日本語Ⅶ(聴解口頭a)	1前	1									7
	日本語Ⅶ(聴解口頭b)	1後	1									8
	日本語Ⅶ(読解a)	1前	1									6
	日本語Ⅶ(読解b)	1後	1									6
	日本語Ⅶ(文章表現a)	1前	1									5
	日本語Ⅶ(文章表現b)	1後	1									7
	日本語Ⅶ(アカデミック日本語a)	2前	1									3
	日本語Ⅶ(アカデミック日本語b)	2後	1									3
	日本語Ⅶ(キャリア日本語a)	2前	1									2
	日本語Ⅶ(キャリア日本語b)	2後	1									2
	フランス語基礎1	1前	2									2

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	ドイツ語基礎1	1前		2							1
	スペイン語基礎1	1前		2							2
	中国語基礎1	1前		2							2
	朝鮮語基礎1	1前		2							2
	イタリア語基礎1	1前		2		1					
	フランス語基礎2	1前		1							1
	ドイツ語基礎2	1前		1							1
	スペイン語基礎2	1前		1							1
	中国語基礎2	1前		1							1
	朝鮮語基礎2	1前		1							1
	イタリア語基礎2	1前		1		1					
	フランス語展開1	1後		2							2
	ドイツ語展開1	1後		2							1
	スペイン語展開1	1後		2							2
	中国語展開1	1後		2							2
	朝鮮語展開1	1後		2							2
	イタリア語展開1	1後		2		1					
	フランス語展開2	1後		1							1
	ドイツ語展開2	1後		1							1
	スペイン語展開2	1後		1							1
中国語展開2	1後		1							1	
朝鮮語展開2	1後		1							1	
イタリア語展開2	1後		1		1						
小計(42科目)		-	0	54	0	3	0	0	0	0	14
専門科目・フードマネジメント科目・基幹科目	経済学入門	1前	2			3					
	経営学入門	1前	2			1	1				
	統計学入門	1前	2			3	2				
	食科学入門	1前	2			1					
	簿記入門	1前		2			1				
	食科学概論	1後		2			1				
	ミクロ経済学	1後		2		1					
	マーケティング論	1後		2		2					
	マネジメント論	1後		2			2				
	エコノメトリクス	2前		2		1					
	行動科学	2前		2		2					

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	ドイツ語基礎1	1前		2							1
	スペイン語基礎1	1前		2							4
	中国語基礎1	1前		2							5
	朝鮮語基礎1	1前		2							4
	イタリア語基礎1	1前		2		1					2
	フランス語基礎2	1前		1							2
	ドイツ語基礎2	1前		1							1
	スペイン語基礎2	1前		1							2
	中国語基礎2	1前		1							3
	朝鮮語基礎2	1前		1							2
	イタリア語基礎2	1前		1							1
	フランス語展開1	1後		2							2
	ドイツ語展開1	1後		2							1
	スペイン語展開1	1後		2							3
	中国語展開1	1後		2							4
	朝鮮語展開1	1後		2							4
	イタリア語展開1	1後		2		1					2
	フランス語展開2	1後		1							2
	ドイツ語展開2	1後		1							1
	スペイン語展開2	1後		1							2
中国語展開2	1後		1							3	
朝鮮語展開2	1後		1							2	
イタリア語展開2	1後		1							1	
小計(42科目)		-	0	54	0	3	0	0	0	0	76
専門科目・フードマネジメント科目・基幹科目	経済学入門	1前	2				2				
	経営学入門	1前	2			1	2				
	統計学入門	1前	2				5	1			
	食科学入門	1前	2			1					
	簿記入門	1前		2				1			
	食科学概論	1後		2							1
	ミクロ経済学	1後		2		1					
	マーケティング論	1後		2		2					
	マネジメント論	1後		2				2			
	エコノメトリクス	2前		2		1					
	行動科学	2前		2				3			

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目・フューチャーデザイン科目・展開科目	マクロ経済学	2前		2		1						
	アカウンティング	2前		2			1					
	市場調査法	2前		2		1						
	小計(14科目)	-	8	20	0	8	5	0	0	0	0	
専門科目・フードマネジメント科目・展開科目	意思決定論	2後		2		1						
	食と環境	2後		2			1					
	経営組織論	2後		2		1						1
	経営戦略論	2後		2						1		
	マーケティングマネジメント論	2後		2		1						
	食の安全	2後		2		1						
	食と現代社会	2後		2			1					1
	行動経済学	3・4前		2		1						
	国際経済学	3・4後		2		1						
	ファイナンス	3・4後		2		1						
	資源循環論	3・4後		2		1						
	農業経済学	3・4前		2		1						
	人的資源管理論	3・4前		2			1					
	組織行動論	3・4前		2		1						
	管理会計論	3・4後		2			1					
	食の生産管理	3・4前		2							1	
	フードデザインマネジメント論	3・4前		2							1	
	アグリビジネス	3・4後		2		1						
	流通論	3・4前		2		1						
	消費者行動分析	3・4後		2							1	
	サービスマーケティング論	3・4後		2			1					
	食品開発	3・4後		2		2	1					
	食品安全管理	3・4前		2		1						
	パブリックヘルス	3・4後		2								1
	美食ビジネス	3・4前		2								1
	食と嗜好飲料	3・4後		2								1
小計(26科目)	-	0	52	0	10	6	0	0	0	6		
専門科目・フードカルチャー科目	食科学のための資史料論	1後		2		1	1					
	食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2						
	食の地理学	2後		2		1						
	食の文化人類学	2後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
基礎科目・フューチャーデザイン科目・展開科目	マクロ経済学	2前		2		1						
	アカウンティング	2前		2			1					
	市場調査法	2前		2		1						
	小計(14科目)	-	8	20	0	11	3	0	0	0	1	
専門科目・フードマネジメント科目・展開科目	意思決定論	2後		2		1						
	食と環境	2後		2		1						
	経営組織論	2後		2								1
	経営戦略論	2後		2								1
	マーケティングマネジメント論	2後		2		1						
	食の安全	2後		2		1						
	食と現代社会	2後		2								1
	行動経済学	3・4前		2		1						
	国際経済学	3・4後		2		1						
	ファイナンス	3・4後		2		1						
	資源循環論	3・4後		2		1						
	農業経済学	3・4前		2		1						
	人的資源管理論	3・4前		2			1					
	組織行動論	3・4前		2		1						
	管理会計論	3・4後		2			1					
	食の生産管理	3・4前		2							1	
	フードデザインマネジメント論	3・4前		2							1	
	アグリビジネス	3・4後		2		1						
	流通論	3・4前		2		1						
	消費者行動分析	3・4後		2							1	
	サービスマーケティング論	3・4後		2			1					
	食品開発	3・4後		2		2	1					
	食品安全管理	3・4前		2		1						
	パブリックヘルス	3・4後		2								1
	美食ビジネス	3・4前		2								1
	食と嗜好飲料	3・4後		2								1
小計(26科目)	-	0	52	0	9	4	0	0	0	8		
専門科目・フードカルチャー科目	食科学のための資史料論	1後		2		1	2					
	食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2						
	食の地理学	2後		2		1						
	食の文化人類学	2後		2		1						

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・フードカルチャー科目	食の歴史学	2後		2		1						
	食のエリアスタディⅠ	3・4前		2		1						
	食のエリアスタディⅡ	3・4後		2		1						
	食と民族	3・4後		2		1						
	食と郷土	3・4前		2			1					
	食の思想と文芸	3・4後		2			1					
	食の世界史	3・4前		2		1						
	食の日本史	3・4後		2			1					
	小計(12科目)	-	0	24	0	4	2	0	0	0	0	0
専門科目・フードテクノロジー科目	食科学のための生物学	1後		2			1		1			
	食科学のための化学	2前		2		2						
	おいしさの調理学	2後		2					2			
	栄養学	2後		2			1					
	食品学	2後		2		1						
	食と心理学	2後		2		1						
	食と健康	3・4後		2					1			
	応用栄養学	3・4前		2			1					
	食事機能科学	3・4後		2		2	1					
	官能評価学	3・4前		2		1						
	食認知科学	3・4後		2		1						
	食行動科学	3・4前		2		1						
小計(12科目)	-	0	24	0	3	1	0	2	0	0	0	
専門科目・総合科目	総合講義Ⅰ(世界の食と経済)	1前		2			1					
	総合講義Ⅰ(日本の食と経済)	1後		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの現在)	2前		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開)	2後		2		1						
	総合講義Ⅲ(地域経営)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(起業)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3・4後		2		1						
小計(7科目)	-	0	14	0	3	3	0	0	0	0	0	
専門科目・小集団科目・専門外国語科目	Gastronomic SciencesⅠ	2後		2		1						
	Gastronomic SciencesⅡ	2後		2			1					
	Gastronomic SciencesⅢ	3・4前		2			1					
	Gastronomic SciencesⅣ	3・4後		2			1					
	小計(4科目)	-	0	8	0	1	2	0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・フードカルチャー科目	食の歴史学	2後		2		1						
	食のエリアスタディⅠ	3・4前		2		1						
	食のエリアスタディⅡ	3・4後		2		1						
	食と民族	3・4後		2		1						
	食と郷土	3・4前		2			1					
	食の思想と文芸	3・4後		2			1					
	食の世界史	3・4前		2		1						
	食の日本史	3・4後		2			1					
	小計(12科目)	-	0	24	0	5	2	0	0	0	0	0
専門科目・フードテクノロジー科目	食科学のための生物学	1後		2			2					
	食科学のための化学	2前		2		2						
	おいしさの調理学	2後		2				1		1		
	栄養学	2後		2			1					
	食品学	2後		2		1						
	食と心理学	2後		2		1						
	食と健康	3・4後		2						1		
	応用栄養学	3・4前		2			1					
	食事機能科学	3・4後		2		2	1					
	官能評価学	3・4前		2		1						
	食認知科学	3・4後		2		1						
	食行動科学	3・4前		2		1						
小計(12科目)	-	0	24	0	3	1	0	2	0	0	0	
専門科目・総合科目	総合講義Ⅰ(世界の食と経済)	1前		2			1					
	総合講義Ⅰ(日本の食と経済)	1後		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの現在)	2前		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開)	2後		2		1						
	総合講義Ⅲ(地域経営)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(起業)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3・4後		2		1						
小計(7科目)	-	0	14	0	3	3	0	0	0	0	0	
専門科目・小集団科目・専門外国語科目	Gastronomic SciencesⅠ	2後		2		1						
	Gastronomic SciencesⅡ	2後		2			1					
	Gastronomic SciencesⅢ	3・4前		2			1					
	Gastronomic SciencesⅣ	3・4後		2			1					
	小計(4科目)	-	0	8	0	2	1	0	0	0	0	0

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・小集団科目・プロジェクト科目	ガストロミックスタディプロジェクトⅠ	2通		2		2	1					
	ガストロミックスタディプロジェクトⅡ	3・4通		2		2	1					
	ガストロミックスタディプロジェクトⅢ	3・4通		2		1	1					
	小計(3科目)	-	0	6	0	4	3	0	0	0	0	
専門科目・小集団科目・演習科目	基礎演習Ⅰ	1前		2		6	5		2			
	基礎演習Ⅱ	1後		2		6	5		2			
	入門演習Ⅰ	2前		2		7	3		1			
	入門演習Ⅱ	2後		2		7	3		1			
	専門演習Ⅰ	3前		2		17	9					
	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9					
	専門演習Ⅲ	4前		2		17	9					
	専門演習Ⅳ	4後		2		17	9					
	小計(8科目)	-	0	16	0	17	9	0	2	0	0	
専門科目・小集団科目・卒業研究	卒業研究	4通	4			17	9					
	小計(1科目)	-	4	0	0	17	9	0	0	0	0	
副専攻科目	フランス語で読み解く社会と文化A	2前			2						1	
	フランス語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1	
	フランス語で読み解く社会と文化B	2後			2						1	
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1	
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1	
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1	
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1	
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1	
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1	
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1	
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1	
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1	
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1	
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1	
	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1	
ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2						1		

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・小集団科目・プロジェクト科目	ガストロミックスタディプロジェクトⅠ	2通		2		6	3					1
	ガストロミックスタディプロジェクトⅡ	3・4通		2		2	1					
	ガストロミックスタディプロジェクトⅢ	3・4通		2		1	1					
	小計(3科目)	-	0	6	0	8	5	0	0	0	0	1
専門科目・小集団科目・演習科目	基礎演習Ⅰ	1前		2		5	6			1		
	基礎演習Ⅱ	1後		2		5	6			1		
	入門演習Ⅰ	2前		2		9	4					
	入門演習Ⅱ	2後		2		9	4					
	専門演習Ⅰ	3前		2		17	9					
	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9					
	専門演習Ⅲ	4前		2		17	9					
	専門演習Ⅳ	4後		2		17	9					
	小計(8科目)	-	0	16	0	18	8	0	1	0	0	
専門科目・小集団科目・卒業研究	卒業研究	4前・後	4			17	9					
	小計(1科目)	-	4	0	0	18	8	0	0	0	0	
副専攻科目	フランス語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	フランス語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	フランス語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2							1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2							1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2							1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2							1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2							1
ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
副専攻科目	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	スペイン語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2							1
	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2							1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2							1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2							1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	中国語で議論する社会事象B	3後			2							1
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2							1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2							1	
朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2							1	
朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2							1	
朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2							1	
小計(40科目)	-	0	0	80	0	0	0	0	0	0	12	
合計(296科目)	-	12	488	80	20	9	0	2	0	0	79	
卒業要件及び履修方法												
卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。 (1)教養科目から16単位以上を修得する。 (2)外国語科目から14単位を修得する。 (3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。 ③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。 ④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。 ⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を合わせて60単位以上を修得する。 ⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。 履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)												

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
副専攻科目	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2							2
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2							2
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2							2
	スペイン語で伝え理解する生活世界B	2後			2							2
	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2							1
	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2							1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2							1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2							2
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2							2
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2							2
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2							1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2							1
	中国語で議論する社会事象B	3後			2							1
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2							1
	朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2							1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2							1
	朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2							1
	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2							1
朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2							1	
朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2							1	
朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2							1	
朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2							1	
小計(40科目)	-	0	0	80	0	0	0	0	0	0	24	
合計(302科目)	-	12	500	80	21	8	0	2	0	0	222	
卒業要件及び履修方法												
卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。 (1)教養科目から16単位以上を修得する。 (2)外国語科目から14単位を修得する。 (3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。 ③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。 ④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。 ⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を合わせて60単位以上を修得する。 ⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。 履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)												

【平成30年度】

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	哲学と人間	1・2・3・4前	2								1
	人間性と倫理	1・2・3・4後	2								1
	心理学入門	1・2・3・4前	2								1
	論理と思考	1・2・3・4後	2								1
	社会思想史	1・2・3・4後	2								1
	科学技術と倫理	1・2・3・4後	2								1
	ジェンダー論	1・2・3・4前	2								1
	宗教と社会	3・4前	2								1
	メンタルヘルス	3・4前	2								1
	(留)日本の文化・地理・歴史	1・2・3・4後	2				1				0
	社会学入門	1・2・3・4前	2								1
	文学と社会	1・2・3・4後	2								1
	現代の教育	1・2・3・4後	2								1
	映像と表現	1・2・3・4前	2								1
	美と芸術の論理	1・2・3・4前	2								1
	メディアと現代文化	1・2・3・4前	2								1
	観光学	3・4後	2								1
	京都学	3・4後	2								1
	(留)日本語学	2・3・4前	2								1
	現代社会と法	1・2・3・4前	2								1
	市民と政治	1・2・3・4前	2								1
	日本国憲法	1・2・3・4前	2								1
	国際化と法	1・2・3・4後	2								1
	現代日本の政治	1・2・3・4前	2								1
	現代の国際関係と日本	1・2・3・4後	2								1
	社会と福祉	1・2・3・4後	2								1
	災害と安全	1・2・3・4前	2								1
	(留)日本の社会・政治	1・2・3・4後	2				0				1
	(留)日本の経済・経営	1・2・3・4後	2								1
	歴史観の形成	1・2・3・4後	2								1
	中国の国家と社会	1・2・3・4後	2								1
	アメリカの歴史	1・2・3・4前	2								1
	イスラーム世界の多様性	1・2・3・4前	2								1
	科学的な見方・考え方	1・2・3・4後	2								1
	宇宙科学	1・2・3・4前	2								1
	地球科学	1・2・3・4前	2								1
	生命科学(分子と生命)	1・2・3・4後	2								1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	生命科学(生物と生態系)	1・2・3・4前		2							1
	科学と技術の歴史	1・2・3・4後		2							1
	生命科学と倫理	1・2・3・4前		2							1
	科学・技術と社会	1・2・3・4前		2							2
	現代の科学技術	1・2・3・4前		2							2
	(留)日本の自然・科学技術	1・2・3・4前		2							1
	数理の世界	1・2・3・4前		2							1
	情報の数理	1・2・3・4後		2							1
	情報科学	1・2・3・4後		2							1
	情報技術と社会	1・2・3・4後		2							1
	平和学入門	1・2・3・4後		2							3
	現代の人権	1・2・3・4前		2							1
	日本の近現代と立命館	1・2後		2							1
	戦争の歴史と現在	1・2・3・4前		2							1
	国際平和交流セミナー	1・2・3・4通		2							2
	Introduction to Food Culture	1・2・3・4後		2			1				
	Theme Study	1・2・3・4前・後		2							14
	Cross-cultural Encounters	1・2・3・4後		2							2
	Basic Communication Skills	1・2・3・4後		2							2
	Advanced Seminar	1・2・3・4後		2							1
	Basic Academic Skills	1・2・3・4前		2							1
	Intermediate Academic Skills	1・2・3・4前		2							1
	Intermediate Seminar	1・2・3・4後		2							2
	Global Engineer Program	1・2・3後		2							1
	University of Hawaii Program	2・3後		2							1
	Asian Community Leadership Seminar	2・3・4後		2							1
	異文化理解セミナー(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	文化・社会調査(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	日豪関係Ⅰ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		5							1
	日豪関係Ⅱ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		1							1
	日豪関係Ⅲ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		1							1
	日豪関係Ⅳ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		1							1
	カナダ研究(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		4							1
異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		4							1	
環太平洋研究(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		4							1	
言語・文化・社会AⅠ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1	
言語・文化・社会AⅡ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	言語・文化・社会AⅢ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅣ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅤ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅥ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅦ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅧ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅨ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会AⅩ(海外留学プログラム)	1・2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会BⅠ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅡ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅢ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅣ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅤ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅥ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅦ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅧ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅨ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅠ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅡ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅢ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅣ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅤ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会BⅩⅥ(海外留学プログラム)	2後～3前・3後～4前		2							1
	言語・文化・社会CⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4前		3							1
	言語・文化・社会CⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4前		3							1
	言語・文化・社会CⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4前		3							1
	言語・文化・社会CⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4前		5							1
	言語・文化・社会DⅠ(海外留学プログラム)	2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会DⅡ(海外留学プログラム)	2・3・4後		2							1
	言語・文化・社会DⅢ(海外留学プログラム)	2・3・4後		4							1
	言語・文化・社会DⅣ(海外留学プログラム)	2・3・4後		4							1
	言語・文化・社会DⅤ(海外留学プログラム)	2・3・4後		4							1
Global Fieldwork Project	1・2・3・4後		2							3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
教養科目	地域参加学習入門	1・2・3・4前		2							1
	シチズンシップ・スタディーズⅠ	1・2・3・4通		2							3
	シチズンシップ・スタディーズⅡ	2・3・4前		2							1
	現代社会のフィールドワーク	1・2・3・4後		2							1
	全学インターンシップ	2・3・4前・後		2							1
	学びとキャリア	1・2・3・4前		2							1
	仕事とキャリア	2・3・4前		2							1
	コーオプ教育概論	3・4通		2							1
	コーオプ演習	3・4後		2							1
	社会とキャリア	3・4後		2							1
	スポーツの歴史と発展	1・2・3・4後		2							1
	スポーツと現代社会	1・2・3・4後		2							1
	スポーツのサイエンス	1・2・3・4前		2							1
	現代人とヘルスケア	1・2・3・4前		2							1
	スポーツ方法実習Ⅰ	1・2・3・4前		1							22
	スポーツ方法実習Ⅱ	1・2・3・4後		1							19
	教養ゼミナール	1・2・3・4前・後		2							18
	ピア・サポート論	2・3・4後		2							1
	異文化間テーマ演習	1・2・3・4後		2							1
	小計(127科目)	-		0	270	0	0	2	0	0	0
外国語科目	Study Skills α 1	1前		1		2					10
	Study Skills α 2	1後		1		2					7
	Study Skills β 1	1前		1		1					9
	Study Skills β 2	1後		1		1					6
	CALL1	1前		1		2					7
	CALL2	1後		1		2					6
	English Workshop	2前		1		2					
	English for Career Development	2前		1		2					
	日本語Ⅶ(聴解口頭a)	1前		1							8
	日本語Ⅶ(聴解口頭b)	1後		1							8
	日本語Ⅶ(読解a)	1前		1							6
	日本語Ⅶ(読解b)	1後		1							6
	日本語Ⅶ(文章表現a)	1前		1							5
	日本語Ⅶ(文章表現b)	1後		1							5
	日本語Ⅷ(アカデミック日本語a)	2前		1							2
	日本語Ⅷ(アカデミック日本語b)	2後		1							2
	日本語Ⅷ(キャリア日本語a)	2前		1							2
日本語Ⅷ(キャリア日本語b)	2後		1							2	
フランス語基礎1	1前		2							3	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
外国語科目	ドイツ語基礎1	1前		2							1
	スペイン語基礎1	1前		2							3
	中国語基礎1	1前		2							3
	朝鮮語基礎1	1前		2							2
	イタリア語基礎1	1前		2		1					3
	フランス語基礎2	1前		1							2
	ドイツ語基礎2	1前		1							1
	スペイン語基礎2	1前		1							2
	中国語基礎2	1前		1							2
	朝鮮語基礎2	1前		1							1
	イタリア語基礎2	1前		1							1
	フランス語展開1	1後		2							2
	ドイツ語展開1	1後		2							1
	スペイン語展開1	1後		2							3
	中国語展開1	1後		2							3
	朝鮮語展開1	1後		2							2
	イタリア語展開1	1後		2		1					3
	フランス語展開2	1後		1							2
	ドイツ語展開2	1後		1							1
	スペイン語展開2	1後		1							2
	中国語展開2	1後		1							2
朝鮮語展開2	1後		1							1	
イタリア語展開2	1後		1							1	
小計(42科目)	-		0	54	0	3	0	0	0	0	67
専門科目・フードマネジメント科目・基幹科目	経済学入門	1前		2		2					
	経営学入門	1前		2		1	2				
	統計学入門	1前		2		5	1				
	食科学入門	1前		2		1					
	簿記入門	1前		2			1				
	食科学概論	1後		2							1
	ミクロ経済学	1後		2		1					
	マーケティング論	1後		2		2					
	マネジメント論	1後		2			2				
	エコノメトリクス	2前		2		1					
	行動科学	2前		2		2					
	マクロ経済学	2前		2		1					
	アカウンティング	2前		2			1				
	市場調査法	2前		2		1					
小計(14科目)	-		8	20	0	9	4	0	0	0	1

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・フードマネジメント科目・展開科目	意思決定論	2後		2		1						
	食と環境	2後		2			1					
	経営組織論	2後		2		1						
	経営戦略論	2後		2								1
	マーケティングマネジメント論	2後		2		1						
	食の安全	2後		2		1						
	食と現代社会	2後		2			1					
	行動経済学	3・4前		2		1						
	国際経済学	3・4後		2		1						
	ファイナンス	3・4後		2		1						
	資源循環論	3・4後		2		1						
	農業経済学	3・4前		2		1						
	人的資源管理論	3・4前		2			1					
	組織行動論	3・4前		2		1						
	管理会計論	3・4後		2			1					
	食の生産管理	3・4前		2								1
	フードデザインマネジメント論	3・4前		2								1
	アグリビジネス	3・4後		2		1						
	流通論	3・4前		2		1						
	消費者行動分析	3・4後		2								1
	サービスマーケティング論	3・4後		2			1					
	食品開発	3・4後		2		2	1					
	食品安全管理	3・4前		2		1						
	パブリックヘルス	3・4後		2								1
	美食ビジネス	3・4前		2								1
	食と嗜好飲料	3・4後		2								1
小計(26科目)		-	0	52	0	8	6	0	0	0	7	
専門科目・フードカルチャー科目	食科学のための資史料論	1後		2		1	2					
	食科学のためのフィールドワーク論	2前		2		2						
	食の地理学	2後		2		1						
	食の文化人類学	2後		2		1						
	食の歴史学	2後		2		1						
	食のエアスタディⅠ	3・4前		2		1						
	食のエアスタディⅡ	3・4後		2		1						
	食と民族	3・4後		2		1						
	食と郷土	3・4前		2			1					
	食の思想と文芸	3・4後		2			1					
	食の世界史	3・4前		2		1						
	食の日本史	3・4後		2			1					
小計(12科目)		-	0	24	0	5	2	0	0	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担	
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手		
専門科目・フードテクノロジー科目	食科学のための生物学	1後		2		1	1					
	食科学のための化学	2前		2		2						
	おいしさの調理学	2後		2					2			
	栄養学	2後		2			1					
	食品学	2後		2		1						
	食と心理学	2後		2		1						
	食と健康	3・4後		2					1			
	応用栄養学	3・4前		2			1					
	食事機能科学	3・4後		2		2	1					
	官能評価学	3・4前		2		1						
	食認知科学	3・4後		2		1						
	食行動科学	3・4前		2		1						
	小計(12科目)	-	0	24	0	3	1	0	2	0	0	
専門科目・総合科目	総合講義Ⅰ(世界の食と経済)	1前		2		1	1					
	総合講義Ⅰ(日本の食と経済)	1後		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの現在)	2前		2			1					
	総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開)	2後		2		1						
	総合講義Ⅲ(地域経営)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(起業)	3・4前		2		1						
	総合講義Ⅲ(食とジャーナリズム)	3・4後		2		1						
小計(7科目)	-	0	14	0	4	3	0	0	0	0		
専門科目・小集団科目・専門外国語科目	Gastronomic SciencesⅠ	2後		2		1						
	Gastronomic SciencesⅡ	2後		2			1					
	Gastronomic SciencesⅢ	3・4前		2			1					
	Gastronomic SciencesⅣ	3・4後		2			1					
	小計(4科目)	-	0	8	0	1	2	0	0	0	0	
専門科目・小集団科目・プロジェクト科目	ガストロノミックスタディプロジェクトⅠ	2通		2		2	1					
	ガストロノミックスタディプロジェクトⅡ	3・4通		2		2	1					
	ガストロノミックスタディプロジェクトⅢ	3・4通		2		1	1					
	小計(3科目)	-	0	6	0	4	4	0	0	0	0	
専門科目・小集団科目・演習科目	基礎演習Ⅰ	1前		2		8	5					
	基礎演習Ⅱ	1後		2		8	5					
	入門演習Ⅰ	2前		2		7	3		1			
	入門演習Ⅱ	2後		2		7	3		1			
	専門演習Ⅰ	3前		2		17	9					
	専門演習Ⅱ	3後		2		17	9					
	専門演習Ⅲ	4前		2		17	9					
	専門演習Ⅳ	4後		2		17	9					
	小計(8科目)	-	0	16	0	18	9	0	1	0	0	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼担
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
専門科目・小集団科目・卒業研究	卒業研究	4通	4			17	9				
	小計(1科目)	-	4	0	0	17	9	0	0	0	0
副専攻科目	フランス語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	フランス語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	フランス語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	フランス語で議論する社会事象A	3前			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	フランス語で議論する社会事象B	3後			2						1
	フランス語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	ドイツ語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	ドイツ語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象A	3前			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	ドイツ語で議論する社会事象B	3後			2						1
	ドイツ語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	スペイン語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	スペイン語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	スペイン語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	スペイン語で議論する社会事象A	3前			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	スペイン語で議論する社会事象B	3後			2						1
	スペイン語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	中国語で読み解く社会と文化A	2前			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1
	中国語で読み解く社会と文化B	2後			2						1
	中国語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	中国語で議論する社会事象A	3前			2						1
	中国語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	中国語で議論する社会事象B	3後			2						1
	中国語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
朝鮮語で読み解く社会と文化A	2前			2						1	
朝鮮語で伝え理解する生活世界A	2前			2						1	
朝鮮語で読み解く社会と文化B	2後			2						1	

科目区分	授業科目の名称	配当年次	単位数			専任教員等の配置					兼任・兼任
			必修	選択	自由	教授	准教授	講師	助教	助手	
副専攻科目	朝鮮語で伝え理解する生活世界B	2後			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象A	3前			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済A	3前			2						1
	朝鮮語で議論する社会事象B	3後			2						1
	朝鮮語で読み解く世界と経済B	3後			2						1
	小計(40科目)	-	0	0	80	0	0	0	0	0	12
合計(296科目)		-	12	488	80	20	9	0	2	0	183
卒業要件及び履修方法											
<p>卒業必要単位数124単位を以下の(1)(2)(3)の要件を満たして履修する。</p> <p>(1)教養科目から16単位以上を修得する。 (2)外国語科目から14単位を修得する。 (3)専門科目 以下の①から⑥の要件を満たした上で、合計70単位以上を修得する。 ①フードマネジメント科目のうち基幹科目から14単位以上を修得する。ただし、経済学入門、経営学入門、統計学入門および食科学入門の8単位を含む。 ②フードマネジメント科目のうち展開科目から16単位以上を修得する。 ③フードカルチャー科目から8単位以上を修得する。 ④フードテクノロジー科目から8単位以上を修得する。 ⑤フードマネジメント科目、フードカルチャー科目、フードテクノロジー科目、総合科目を合わせて60単位以上を修得する。 ⑥小集団科目から卒業研究4単位を含む合計10単位以上を修得する。</p> <p>履修科目の登録の上限:1年次40単位、2年次44単位、3年次44単位、4年次48単位(年間)</p>											

- (注) ・ 報告年度の5月1日現在の情報を記入してください。(過年度については、各年度末時点の情報として記入してください。)
- ・ 本授業科目表は、開設年度から提出年度までの間において実際に実施された授業科目に関する情報として記入してください。
 - ・ 認可申請書又は設置届出書の様式第2号(その2の1)に準じて作成してください。
 - ・ 各欄の作成方法は「大学の設置等に係る提出書類作成の手引き」の「教育課程等の概要」を確認してください。
 - ・ 「認可時又は届出時」には 設置認可時又は届出時の授業科目全て(兼任、兼任教員が担当する科目を含む。)を黒字で記入してください。その上で、認可時又は届出時から変更となっている箇所は**太字の赤字**としてください。
 - ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目についても科目名の後ろに「(未開講)」として記入してください。
 - ・ 1ページ目には認可時又は届出時と報告年度2つの表を記入してください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。
(2つの表が1ページに表示されるようにしてください。)

(1) -②授業科目表に関する変更内容

【平成30年度】

・担当教員変更により、「(留)	日本の文化・地理・歴史」の教員の配置を「兼1」から「准教授1」に変更。
・担当教員変更により、「(留)	日本の社会・政治」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「科学・技術の社会」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「現代の科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「平和学入門」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「国際平和交流セミナー」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Theme Study」の教員の配置を「兼1」から「兼14」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Cross-cultural Encounters」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Basic Communication Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Intermediate Seminar」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Global Fieldwork Project」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「シテズンシップ・スタディーズI」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「スポーツ方法実習I」の教員の配置を「兼1」から「兼22」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「スポーツ方法実習II」の教員の配置を「兼1」から「兼19」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「教養ゼミナール」の教員の配置を「兼1」から「兼18」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Study Skills α1」の教員の配置を「兼0」から「10」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Study Skills α2」の教員の配置を「兼0」から「7」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Study Skills β1」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼9」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「Study Skills β2」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼6」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「CALL1」の教員の配置を「兼0」から「兼7」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「CALL2」の教員の配置を「兼0」から「兼6」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (聴解口頭a)」の教員の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (聴解口頭b)」の教員の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (読解a)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (読解b)」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (文章表現a)」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VII (文章表現b)」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VIII (アカデミック日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VIII (アカデミック日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VIII (キャリア日本語a)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「日本語VIII (キャリア日本語b)」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「フランス語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「スペイン語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「中国語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「イタリア語基礎1」の教員の配置を「兼0」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「フランス語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「スペイン語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「中国語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・担当教員変更により、「イタリア語基礎2」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、	「スペイン語展開1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「中国語展開1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「イタリア語展開1」の教員の配置を「兼0」から「兼3」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「フランス語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「スペイン語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・適正なクラス数の配置により、	「中国語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
・担当教員変更により、「イタリア語展開2」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。	
・担当教員変更により、「経済学入門」の教員の配置を「教授3」から「教授2」に変更。	
・担当教員変更により、「経営学入門」の教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「統計学入門」の教員の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授2」から「准教授1」に変更。	
・着任年度の職位と完成年度の職位が異なる者により、「食科学概論」の教員の配置が「准教授1」から「兼1」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「食科学のための食料論」の教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。	
・担当教員変更により、「食科学のための生物学」の教員の配置を「助教1」から「教授1」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「総合講義I (世界の食と経済)」の教員の配置を「教授0」から「教授1」に変更。	
・担当教員変更により、「基礎演習I」の教員の配置を「助教2」をやめて、教授を2名追加し、「教授8」に変更。	
・担当教員変更により、「基礎演習II」の教員の配置を「助教2」をやめて、教授を2名追加し、「教授8」に変更。	

【令和元年度】

・科目追加により、「特殊講義 (映像メディア実践入門)」を追加	
・適正なクラス数の配置により、「災害と安全」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・担当教員変更により、「(留) 日本の社会・政治」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「科学・技術の社会」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「現代の科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「(留) 日本の自然・科学技術」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・科目追加により、「特殊講義 (実践データ科学1)」を追加	
・科目追加により、「特殊講義 (実践データ科学2)」を追加	
・適正なクラス数の配置により、「平和学入門」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「戦争の歴史と現在」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「国際平和交流セミナー」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「Theme Study」の教員の配置を「兼1」から「兼23」に変更。	
・科目追加により、「Playing with Playfulness」を追加	
・科目追加により、「Introduction to Global Justice」を追加	
・科目追加により、「Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell」を追加	
・適正なクラス数の配置により、「Cross-cultural Encounters」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「Basic Communication Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「Basic Academic Skills」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。	
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BIX (海外留学プログラム)」は未開講。	
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BX (海外留学プログラム)」は未開講。	
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BIX I (海外留学プログラム)」は未開講。	
・留学プログラムの統廃合により、「言語・文化・社会BX II (海外留学プログラム)」は未開講。	
・適正なクラス数の配置により、「Global Fieldwork Project」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「シテズンシップ・スタディーズI」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。	
・適正なクラス数の配置により、「全学インターンシップ」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。	

- ・ 適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習Ⅰ」の教員の配置を「兼1」から「兼22」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スポーツ方法実習Ⅱ」の教員の配置を「兼1」から「兼20」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「教養ゼミナール」の教員の配置を「兼1」から「兼17」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「ピア・サポート論」の教員の配置を「兼1」から「兼4」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「Study Skills α1」の教員の配置を「兼0」から「兼9」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「Study Skills α2」の教員の配置を「教授2」から「教授0」、「兼0」から「兼8」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「Study Skills β1」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼8」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「Study Skills β2」の教員の配置を「教授2」から「教授0」、「兼0」から「兼6」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「GALL1」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼6」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「GALL2」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼6」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「English Workshop」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼9」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「English for Career Development」の教員の配置を「教授2」から「教授1」、「兼0」から「兼4」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（聴解口頭a）」の教員の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（聴解口頭b）」の教員の配置を「兼1」から「兼8」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（読解a）」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（読解b）」の教員の配置を「兼1」から「兼6」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（文章表現a）」の教員の配置を「兼1」から「兼5」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅶ（文章表現b）」の教員の配置を「兼1」から「兼7」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ（アカデミック日本語a）」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ（アカデミック日本語b）」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ（キャリア日本語a）」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「日本語Ⅷ（キャリア日本語b）」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼5」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「朝鮮語基礎1」の教員の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「イタリア語基礎1」の教員の配置を「兼0」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「フランス語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「朝鮮語基礎2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「イタリア語基礎2」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語展開1」の教員の配置を「兼2」から「兼3」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語展開1」の教員の配置を「兼2」から「兼4」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「イタリア語展開1」の教員の配置を「兼0」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「フランス語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼3」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「朝鮮語展開2」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「イタリア語展開2」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「経済学入門」の教員の配置を「教授3」から「教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「経営学入門」の教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「統計学入門」の教員の配置を「教授3」から「教授5」、「准教授2」から「准教授1」に変更。
- ・ 着任年度の職位と完成年度の職位が異なる者により、「食科学概論」の教員の配置が「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 開講期間の変更により、「エコノメトリックス」の配当年次を「2前」から「2後」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「行動科学」の教員の配置を「教授2」から「教授3」に変更。
- ・ 教員の職位変更により、「食と環境」の教員の配置を「准教授1」から「教授1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「経営組織論」の教員の配置を「教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 着任年度の職位と完成年度の職位が異なる者により、「食と現代社会」の教員の配置が「准教授1」から「兼1」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「食科学のための資史料論」の教員の配置を「准教授1」から「准教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「食科学のための生物学」の教員の配置を「准教授1+助教1」から「教授2」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「おいしさの調理学」の教員の配置を「助教2」から「准教授1+助教1」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「ガストロノミックスプロジェクトⅠ」の教員の配置を「教授2+准教授1」から「教授6+准教授3+兼1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「基礎演習Ⅰ」の教員の配置を「教授6+准教授5+助教2」から「教授5+准教授6+助教1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「基礎演習Ⅱ」の教員の配置を「教授6+准教授5+助教2」から「教授5+准教授6+助教1」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「入門演習Ⅰ」の教員の配置を「教授7+准教授3+助教1」から「教授9+准教授4」に変更。
- ・ 担当教員変更により、「入門演習Ⅱ」の教員の配置を「教授7+准教授3+助教1」から「教授9+准教授4」に変更。
- ・ 開講期間の変更により、「卒業研究」の配当年次を「4通」から「4前・後」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「スペイン語で伝え理解する生活世界B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く社会と文化A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語で伝え理解する生活世界A」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。
- ・ 適正なクラス数の配置により、「中国語で読み解く社会と文化B」の教員の配置を「兼1」から「兼2」に変更。

- (注) ・ 2(1)一① 授業科目表に記入された各年度における変更内容(配当年次の変更、専任教員等の配置の変更、授業科目名の変更、新規科目の追加など)を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ 変更内容には、授業科目の未開講や廃止については記入しないでください。
 - ・ 不要な年度(平成29年度開設であれば平成28年度)の表は適宜削除してください。

(2) 授業科目数

設置時の計画				変更状況				備考
必修	選択	自由	計(A)	必修	選択	自由	計	
5 科目	251 科目	40 科目	296 科目	5 科目	257 科目	40 科目	302 科目	
				[0]	[6]	[0]	[6]	

- (注) ・ 未開講科目も含めた教育課程上の授業科目数を記入するとともに、[]内に、設置時の計画からの増減を記入してください。(記入例：1科目減の場合：△1)

(3) 未開講科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	未開講の理由、代替措置の有無
1	言語・文化・社会BX (海外留学プログラム)	2	2後～3前	一般	選択	アルバータ大学への留学プログラム科目であるが、コース統廃合により本科目で実施していたコースが今年度については廃止となったため
2	言語・文化・社会BX (海外留学プログラム)	2	2後～3前	一般	選択	アルバータ大学への留学プログラム科目であるが、コース統廃合により本科目で実施していたコースが今年度については廃止となったため
3	言語・文化・社会BX I (海外留学プログラム)	2	2後～3前	一般	選択	アルバータ大学への留学プログラム科目であるが、コース統廃合により本科目で実施していたコースが今年度については廃止となったため
4	言語・文化・社会BX II (海外留学プログラム)	2	2後～3前	一般	選択	アルバータ大学への留学プログラム科目であるが、コース統廃合により本科目で実施していたコースが今年度については廃止となったため

- (注) ・ 配当年次に達しているにも関わらず、何らかの理由で未開講となっている授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 履修希望者がいなかったために未開講となった科目については記入しないでください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」と修正して記入してください。

(4) 廃止科目

番号	授業科目名	単位数	配当年次	一般・専門	必修・選択	廃止の理由、代替措置の有無
1	該当なし					
2						
3						

- (注) ・ 設置時の計画にあり、何らかの理由で廃止（教育課程から削除）した授業科目について記入してください。なお、理由については可能な限り具体的に記入してください。
 ・ 教職大学院の場合は、「一般・専門」を「共通・実習・その他」として記入してください。

(5) 授業科目を未開講又は廃止としたことに係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

アルバータ大学への留学プログラム科目について、コース統廃合により4科目が未開講となった。学生へは、留学プログラムの案内の前に未開講が決定したため、特に影響は無し。

- (注) ・ 授業科目を未開講又は廃止としたことによる学生の履修への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

(6) 「設置時の計画の授業科目数の計」に対する「未開講科目と廃止科目の計」の割合

$$\frac{\text{未開講科目(3)と廃止科目(4)の計}}{\text{設置時の計画の授業科目数の計(A)}} = \frac{4}{296} = \boxed{1.35} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。
 ・ 「未開講科目と廃止科目の計」が、「(3)未開講科目」と「(4)廃止科目」の合計数となるように留意してください。

3 施設・設備の整備状況、経費

区 分		内 容				備 考		
(1) 校 地 等	区 分	専 用	共 用	共用する他の 学校等の専用	計	その他敷地より校舎敷 地へ変更555.13㎡増 (30) 面積錯誤修正142㎡減 OIC寄宿舎 1,301.82㎡ 増 校舎敷地へ変更 555.13 ㎡減 (30)		
	校 舎 敷 地	921,395.92㎡ 920,840.79㎡	0㎡	0㎡	921,395.92㎡ 920,840.79㎡			
	運 動 場 用 地	93,310.74㎡	0㎡	0㎡	93,310.74㎡			
	小 計	1,014,706.66㎡ 1,014,151.53㎡	0㎡	0㎡	1,014,706.66㎡ 1,014,151.53㎡			
	そ の 他	390,346.81㎡ 389,799.06㎡	0㎡	0㎡	390,346.81㎡ 389,799.06㎡			
	合 計	1,405,053.47㎡ 1,403,880.59㎡	0㎡	0㎡	1,405,053.47㎡ 1,403,880.59㎡			
(2) 校 舎	専 用	527,708.27㎡ 527,560.65㎡ 527,355.61㎡	0㎡	0㎡	527,708.27㎡ 527,560.65㎡ 527,355.61㎡	OIC心理・教育相談セン ター147.62㎡増(元) エレベーター増築、屋外トイレ、 事務所 205.04㎡増 (30)		
	(527,355.61㎡)	(0㎡)	(0㎡)	(527,355.61㎡)				
(3) 教 室 等	講 義 室	129室 128室	演 習 室 560室 528室	実験実習室 803室 802室 796室	情報処理学習施設 39室 40室	語学学習施設 21室 29室	OIC心理・教育相談セン ター新設に伴い実験実習室 の増(元) 存心館、興学館、コーニ ングⅢ、アロスカイン、OIC A棟の改修工事に伴い、 講義室、演習室、実験 実習室の増、情報処理 学習施設、語学学習施設 の減(30) 職員： 従事職員数の変更によ るもの。(元) 従事職員数の変更によ るもの。(30)	
				(補助職員 3人) (補助職員 6人) (補助職員 5人)	(補助職員 52人) (補助職員 53人) (補助職員 47人)			
(4) 専任教員研究室		新設学部等の名称		室 数				
		食マネジメント学部 食マネジメント学科		48 室				
(5) 図 書 ・ 設 備	新設学部等 の名称	図 書 〔うち外国書〕 冊	学術雑誌 〔うち外国書〕 種	電子ジャーナル 〔うち外国書〕	視聴覚資料 点	機械・器具 点	標 本 点	大学全体で共用 図書・視聴覚資料増加 分は新規購入による。 学術雑誌の減少分は算 出方法の補正による。 (元) 図書、学術雑誌、視聴 覚資料の増減分は算出 方法の誤りを補正。 (30)
	食マネジメント学部 食マネジメント学科	50,008 [13,658] 44,016 [12,350] 61,255 [20,330] (54,805 [19,389])	8,833 [7,476] 9,269 [7,955] 1,394 [250] (1,375 [248])	7,498 [7,331] 7,972 [7,816] 7,677 [7,286] (7,653 [7,282])	83 73 149 (134)	— (—)	— (—)	
	計	50,008 [13,658] 44,016 [12,350] 61,255 [20,330] (54,805 [19,389])	8,833 [7,476] 9,269 [7,955] 1,394 [250] (1,375 [248])	7,498 [7,331] 7,972 [7,816] 7,677 [7,286] (7,653 [7,282])	83 73 149 (134)	— (—)	— (—)	
(6) 図 書 館	面 積	閱 覧 座 席 数		収 納 可 能 冊 数		大学全体 レイアウト変更等によ る座席数減。(30)		
		44,148.91㎡	5,423席 5,441席	4,574,000冊				
(7) 体 育 館	面 積	体 育 館 以 外 の ス ポ ー ツ 施 設 の 概 要						
		27,540.62㎡	陸 野 室 内 練 習 場 鉄 骨 造 鋼 板 葺 平 屋 建 2,025 ㎡					

(8) 経費の見積り及び 維持方法の概要	経費の見積り	区 分	開設年度	完成年度	区 分	開設前年度	開設年度	完成年度	共同研究費等は研究所 (理工学研究所を除く)等の経費である。 図書購入費には、電子 ジャーナル、データ ベース等を含む。
		教員 1 人当り研究費等	888千円	893千円	図書購入費	35,000千円	7,214千円	27,949千円	
	共同研究費等	59,091千円	59,982千円	設備購入費	0千円	14,875千円	57,542千円		
学生 1 人当り 納付金	第 1 年次	第 2 年次	第 3 年次	第 4 年次	第 5 年次	第 6 年次			
	1336	1196	1196	1196	— 千円	— 千円			
学生納付金以外の維持方法の概要			手数料収入、寄付金収入及び補助金収入等により維持する。						

- (注) ・ 設置時の計画を、申請書の様式第 2 号 (その 1 の 1) に準じて作成してください。(複数のキャンパスに分かれている場合、複数の様式に分ける必要はありません。なお、「(1)校地等」及び「(2)校舎」は大学全体の数字を、その他の項目は A C 対象学部等の数値を記入してください。)
- ・ 運動場用地が校舎敷地と別地にある場合は、その旨(所要時間・距離等)を「備考」に記入してください。
 - ・ 「(5)図書・設備」については、上段に完成年度の予定数値を、下段には令和元年 5 月 1 日現在の数値を記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに変更のあったものについては、変更部分を赤字で見え消し修正するとともに、その理由及び報告年度「(元)」を「備考」に赤字で記入してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、見え消しのまま黒字にしてください。
 - ・ 校舎等建物の計画の変更(校舎又は体育館の総面積の減少、建築計画の遅延)がある場合には、「建築等設置計画変更書」を併せて提出してください。
なお、昨年度の報告において赤字で見え消した部分については、黒字で記入してください。
 - ・ 国立大学については「(8)経費の見積り及び維持方法の概要」は記載不要です。

4. 既設大学等の状況

大学の名称	立命館大学										備考
既設学部等の名称	修業年限	入学定員	編入学定員	収容定員	学位又は称号	平均入学定員超過率	定員変更年度 (AC期間の学科のみ)	開設年度	所在地		
	年	人	年次人	人		倍	年度	年度	年度		
法学部 法学科	4	720	—	3,055	学士 (法学)	0.98	—	昭和23年度	京都府京都市北区等持院北町56番地の1	平成30年度入学定員減(△35人) 平成31年度入学定員減(△35人)	
経済学部 経済学科 国際経済学科	4 4 4	760 760 —	— — —	3,085 2,885 —	— 学士 (経済学) 学士 (経済学)	1.02 1.02 —	— — —	— 昭和23年度 平成18年度	— 滋賀県草津市野路東1丁目1番1号	— 平成29年度入学定員増(260人) 平成31年度入学定員減(△35人) 平成29年度より学生募集停止	
経営学部 経営学科 国際経営学科	4 4 4	795 650 145	— — —	3,205 2,610 595	— 学士 (経営学) 学士 (経営学)	1.00 1.00 0.98	— — —	— 昭和37年度 平成18年度	— 大阪府茨木市岩倉町2番150号	— 平成29年度入学定員増(65人) 平成31年度入学定員減(△25人) 平成31年度入学定員減(△5人)	
産業社会学部 現代社会学科 現代社会専攻 メディア社会専攻 スポーツ社会専攻 人間福祉専攻 子ども社会専攻	4 4 4 4	810 810 760 50	— — — —	3,420 3,420 3,200 220	— 学士 (社会学) 学士 (社会学) 学士 (社会学)	1.00 1.00 1.00 1.02	— — — —	— 平成19年度 平成19年度 平成19年度	— 京都府京都市北区等持院北町56番地の1	— 平成30年度入学定員減(△80人) 平成30年度入学定員減(△10人)	
文学部 人文学科	4	980	—	3,845	学士 (文学)	0.99	—	平成16年度	京都府京都市北区等持院北町56番地の1	平成29年度入学定員増(75人)(文学部人文学科)	
理工学部 電気電子工学科 機械工学科 環境都市工学科 都市システム工学科 環境システム工学科 電子光情報工学科 ロボティクス学科 数理科学科 物理科学科 電子情報工学科 マイカ機械システム工学科 建築都市デザイン学科	4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4 4	959 154 173 166 — — — 90 97 86 102 — 91	3年次46 3年次12 3年次10 3年次4 3年次2 3年次2 — 3年次6 — 3年次2 3年次8 — 3年次4	3,851 628 699 332 — — — 365 381 340 416 — 363	— 学士 (工学) 学士 (工学) 学士 (工学) 学士 (工学) — 学士 (工学) 学士 (工学) 学士 (理学) 学士 (理学) 学士 (工学) — 学士 (工学)	0.99 0.98 0.97 0.97 — — — 1.01 0.97 0.95 0.97 — — 1.01	— — — 平成30年度 — — — — — — — — — —	— 昭和24年度 昭和24年度 平成30年度 平成16年度 — — — — — — — — — 平成16年度	— — — 滋賀県草津市野路東1丁目1番1号	— 平成29年度入学定員増(12人) 平成29年度入学定員増(13人) (3年次編入学定員は令和2年度より入学) 平成30年度より学生募集停止(3年次編入学定員は令和2年度より学生募集停止) 平成30年度より学生募集停止(3年次編入学定員は令和2年度より学生募集停止) 平成24年度より学生募集停止 平成29年度入学定員増(7人) 平成29年度入学定員増(7人) 平成29年度入学定員増(6人) 平成29年度入学定員増(8人) 平成24年度より学生募集停止 平成29年度入学定員増(21人) (3年次編入学定員は令和元年度より減△12人)	
国際関係学部 国際関係学科 7月1日加大学・立命館大学国際連携学科	4 4 4	360 335 25	— — —	1,360 1,310 50	— 学士 (国際関係学) 学士 (グローバル国際関係学)	0.93 0.94 0.44	— — 平成30年度	— 昭和63年度 平成30年度	— 京都府京都市北区等持院北町56番地の1	— 平成29年度入学定員増(30人)	

政策科学部												
政策科学科	4	410	—	1,590	学士 (政策科学)	1.01	—	平成 6年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号	平成29年度入学定員増 (50 人)		
情報理工学部	4	475	3年次 40	1,945	—	0.98	—	—				
情報理工学科	4	475	3年次 40	1,465	学士 (工学)	0.95	平成 29年度	平成 29年度				
情報システム学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	平成 16年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	平成29年度より学生募集停止		
情報コミュニケーション学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	平成 16年度		平成29年度より学生募集停止		
メディア情報学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	平成 16年度		平成29年度より学生募集停止		
知能情報学科	4	—	—	—	学士 (工学)	—	—	平成 16年度		平成29年度より学生募集停止		
映像学部												
映像学科	4	160	—	630	学士 (映像学)	1.00	—	平成 19年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1	平成29年度入学定員増 (10 人)		
薬学部	6	100	—	600	—	1.01	—	—		6年制学科		
	4	60	—	240	—	0.98	—	—		4年制学科		
薬学科	6	100	—	600	学士 (薬学)	1.01	—	平成 20年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号			
創薬科学科	4	60	—	240	学士 (薬科学)	0.98	—	平成 27年度				
生命科学部												
応用化学科	4	111	—	413	学士 (理学)	1.01	—	平成 20年度		平成29年度入学定員増 (31 人)		
生物工学科	4	86	—	338	学士 (工学)	1.00	—	平成 20年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	平成29年度入学定員増 (6 人)		
生命情報学科	4	64	—	252	学士 (理学)	0.90	—	平成 20年度		平成29年度入学定員増 (4 人)		
生命医科学科	4	64	—	252	学士 (理学)	1.03	—	平成 20年度		平成29年度入学定員増 (4 人)		
スポーツ健康科学部												
スポーツ健康科学科	4	235	—	925	学士 (スポーツ健康 科学)	1.04	—	平成 22年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	平成29年度入学定員増 (15 人)		
総合心理学部												
総合心理学科	4	280	—	1,120	学士 (心理学)	1.02	平成 28年度	平成 28年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号			
食マネジメント学部												
食マネジメント学科	4	320	—	640	学士 (食マネジメ ント)	0.94	平成 30年度	平成 30年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号			
グローバル教養学部												
グローバル教養学科	4	100	—	100	学士 (グローバル教 養学)	0.23	平成 31年度	平成 31年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号			
大学全体	4 6	7,849	86	30,866	—	0.94	—	—	—			
法学研究科												
法学専攻												
博士課程前期課程	2	60	—	120	修士 (法学)	0.36	—	昭和 25年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1			
博士課程後期課程	3	10	—	30	博士 (法学)	0.10	—	昭和 28年度				
経済学研究科												
経済学専攻												
博士課程前期課程	2	50	—	100	修士 (経済学)	0.76	—	昭和 25年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号			
博士課程後期課程	3	5	—	15	博士 (経済学)	1.00	—	昭和 39年度				
経営学研究科												
企業経営専攻												
博士課程前期課程	2	60	—	120	修士 (経営学)	0.58	—	昭和 41年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号			
博士課程後期課程	3	15	—	45	博士 (経営学)	0.15	—	昭和 41年度				
社会学研究科												
応用社会学専攻												
博士課程前期課程	2	60	—	120	修士 (社会学)	0.45	—	昭和 47年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1			
博士課程後期課程	3	15	—	45	博士 (社会学)	0.32	—	昭和 49年度				

文学研究科											
人文学専攻											
博士課程前期課程	2	70	—	140	修士 (文学)	0.57	—	平成 18年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1		
博士課程後期課程	3	20	—	60	博士 (文学)	0.68	—	平成 18年度			
行動文化情報学専攻											
博士課程前期課程	2	35	—	70	修士 (文学)	0.32	—	平成 26年度			
博士課程後期課程	3	15	—	45	博士 (文学)	0.08	—	平成 26年度			
理工学研究科											
基礎理工学専攻											
博士課程前期課程	2	50	—	100	修士 (理学)	0.89	—	平成 18年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号		
博士課程後期課程	3	6	—	18	修士 (工学)						
電子システム専攻											
博士課程前期課程	2	140	—	280	修士 (理学)	0.71	—	平成 24年度			
博士課程後期課程	3	8	—	24	博士 (工学)	0.62	—	平成 24年度			
機械システム専攻											
博士課程前期課程	2	140	—	280	修士 (工学)	0.84	—	平成 24年度			
博士課程後期課程	3	11	—	33	博士 (工学)	0.62	—	平成 24年度			
環境都市専攻											
博士課程前期課程	2	120	—	240	修士 (工学)	0.96	—	平成 24年度			
博士課程後期課程	3	15	—	45	博士 (工学)	0.45	—	平成 24年度			
国際関係研究科											
国際関係学専攻											
博士課程前期課程	2	60	—	120	修士 (国際関係学)	0.75	—	平成 4年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1		
博士課程後期課程	3	10	—	30	博士 (国際関係学)	0.70	—	平成 6年度			
政策科学研究科											
政策科学専攻											
博士課程前期課程	2	40	—	80	修士 (政策科学)	0.58	—	平成 9年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号		
博士課程後期課程	3	15	—	45	博士 (政策科学)	0.41	—	平成 11年度			
応用人間科学研究科											
応用人間科学専攻											
修士課程	2	—	—	—	修士 (人間科学)	—	—	平成 13年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1	平成30年度より学生募集停止	
言語教育情報研究科											
言語教育情報専攻											
修士課程	2	60	—	120	修士 (言語教育情報学)	0.61	—	平成 15年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1		
テクノロジー・マネジメント研究科											
テクノロジー・マネジメント専攻											
博士課程前期課程	2	70	—	140	修士 (技術経営)	0.90	—	平成 17年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号		
博士課程後期課程	3	5	—	15	博士 (技術経営)	1.40	—	平成 18年度			
公務研究科											
公共政策専攻											
修士課程	2	—	—	—	修士 (公共政策)	—	—	平成 19年度	京都府京都市中京 区西ノ京東桐尾町 8番地	平成30年度より学生募集停止	
スポーツ健康科学研究科											
スポーツ健康科学専攻											
博士課程前期課程	2	25	—	50	修士 (スポーツ健康科学)	1.14	—	平成 22年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号		
博士課程後期課程	3	8	—	24	博士 (スポーツ健康科学)	0.79	—	平成 24年度			

映像研究科 映像専攻 修士課程	2	10	—	20	修士 (映像)	0.90		平成 23年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1	
情報理工学研究科 情報理工学専攻 博士課程前期課程 博士課程後期課程	2 3	200 15	— —	400 45	修士 (工学) 修士 (工学)	0.92 0.70	— —	平成 24年度 平成 24年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	
生命科学研究科 生命科学専攻 博士課程前期課程 博士課程後期課程	2 3	150 15	— —	300 45	修士 (理学) 修士 (工学) 博士 (理学) 博士 (工学)	1.01 0.46	— —	平成 24年度 平成 24年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	
先端総合学術研究科 先端総合学術専攻 一貫制博士課程	5	30	—	150	博士 (学術)	0.27		平成 15年度	京都府京都市北区 等持院北町56番地 の1	
薬学研究科 薬学専攻 博士課程	4	3	—	12	博士 (薬学)	1.16	—	平成 26年度	滋賀県草津市野路 東1丁目1番1号	
人間科学研究科 人間科学専攻 博士課程前期課程 博士課程後期課程	2 3	65 20	— —	130 40	修士 (人間科学) 修士 (心理学) 博士 (人間科学) 博士 (心理学)	0.88 1.22	平成 30年度 平成 30年度	平成 30年度 平成 30年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号	
法務研究科 法曹養成専攻 専門職学位課程	3	70	—	210	法務博士 (専門職)	0.44	—	平成 16年度	京都府京都市中京 区西ノ京東桐尾町 8番地	
経営管理研究科 経営管理専攻 専門職学位課程	2	80	—	160	経営修士 (専門職)	0.64	—	平成 18年度	大阪府茨木市岩倉 町2番150号	
教職研究科 実践教育専攻 専門職学位課程	2	35	—	70	教職修士 (専門職)	0.91	—	平成 29年度	京都府京都市中京 区西ノ京東桐尾町 8番地	
大学院全体	2 3 4 5	1,891	—	4,136	—	0.67	—	—	—	

大学の名称	立命館アジア太平洋大学									備考
既設学部等の名称	修業 年限	入学 定員	編入学 定員	収容 定員	学位又 は称号	平均入学 定員 超過率	定員変更 年度 (AC期間の 学科のみ)	開設 年度	所在地	
アジア太平洋学部	年	人	年次 人	人		倍				
アジア太平洋学科	4	660	2年次 12 3年次 18	2,652	学士 (アジア太平 洋学)	0.94	平成 29年度	平成 12年度	大分県別府市十文 字原1丁目1番	平成29年度入学定員増(60人)
国際経営学部			2年次 22 3年次 31							
国際経営学科	4	660	2年次 22 3年次 31	2,708	学士 (経営学)	0.86	平成 29年度	平成 12年度	大分県別府市十文 字原1丁目1番	平成29年度入学定員増(60人)
大学全体	4	1,320	83	5,360	—	0.90	—	—	—	

アジア太平洋研究科 アジア太平洋学専攻										
博士課程前期課程	2	15	—	30	修士 (アジア太平洋学)	0.60	—	平成 15年度	大分県別府市十文字原1丁目1番	
博士課程後期課程	3	10	—	30	博士 (アジア太平洋学)	0.35	—	平成 15年度		
国際協力政策専攻 博士課程前期課程	2	45	—	90	修士 (国際協力政策)	0.30	—	平成 15年度		
経営管理研究科 経営管理専攻 修士課程	2	40	—	80	修士 (経営管理)	0.24	—	平成 15年度	大分県別府市十文字原1丁目1番	
大学院全体	$\frac{2}{3}$	110	—	230	—	0.37	—	—	—	

- (注) ・本調査の対象となっている大学等の設置者が既に設置している全ての大学(大学院含む)、短期大学及び高等専門学校についてそれぞれの学校ごとに、報告年度の5月1日現在の状況を記入してください。
(専攻科及び別科を除く)。
- ・学部の学科または研究科の専攻等、「入学定員を定めている組織」ごとに全ての組織を記入してください。
※「入学定員を定めている組織」ごとには、課程認定等によりコース・専攻に入学定員を定めている場合を含めます。履修上の区分としてコース・専攻を設けている場合は含めません。
 - ・本年度AC対象となる学部等については、必ず下線を引いてください。
 - ・「平均入学定員超過率」の考え方は「大学設置等に係る提出書類の作成の手引き(平成31年度改訂版)」と同じです。
 - ・「備考」の欄については、学年進行中の入学定員の増減や学生募集停止など、収容定員に影響のある情報を記入してください。

5 教員組織の状況

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

(1) ① 担当教員表

【認可時又は届出時】			【平成30年度】			【令和元年度】		
専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授 (学部長)	朝倉 敏夫 (67) <平成30年4月> 政治学修士 食科学入門 食の文化人類学	専	教授 (学部長)	朝倉 敏夫 (67) <平成30年4月> 政治学修士 食科学入門 食の文化人類学	専	教授 (学部長)	朝倉 敏夫 (68) <平成30年4月> 政治学修士 食科学入門 食の文化人類学 ガストロノミックススタディプロジェクトI
専	教授	天野 耕二 (58) <平成30年4月> 工学博士 統計学入門 資源循環論 基礎演習I 基礎演習II 入門演習I 入門演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	天野 耕二 (58) <平成30年4月> 工学博士 統計学入門 資源循環論 基礎演習I 基礎演習II 入門演習I 入門演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	天野 耕二 (59) <平成30年4月> 工学博士 統計学入門 資源循環論 基礎演習I 基礎演習II 入門演習I 入門演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究
専	教授	荒木 一視 (53) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のための食史料論 食科学のためのフィールドワーク論 食の地理学 食のエリアスタディI 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	荒木 一視 (53) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のための食史料論 食科学のためのフィールドワーク論 食の地理学 食のエリアスタディI 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	荒木 一視 (54) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のための食史料論 食科学のためのフィールドワーク論 食の地理学 食のエリアスタディI 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究
専	教授	阿良田 麻里子 (54) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のためのフィールドワーク論 食の文化人類学 食と民族 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	阿良田 麻里子 (54) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のためのフィールドワーク論 食の文化人類学 食と民族 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	阿良田 麻里子 (55) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のためのフィールドワーク論 食の文化人類学 食と民族 基礎演習I 基礎演習II 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究
専	教授	井澤 裕司 (62) <平成30年4月> 経済学修士 経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 フロンティア 総合講義III(起業) 総合講義III(食とジャーナリズム) 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	井澤 裕司 (62) <平成30年4月> 経済学修士 経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 フロンティア 総合講義III(起業) 総合講義III(食とジャーナリズム) 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	井澤 裕司 (63) <平成30年4月> 経済学修士 経済学入門 行動科学 意思決定論 行動経済学 フロンティア 総合講義III(起業) 総合講義III(食とジャーナリズム) 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究
専	教授	石田 雅芳 (50) <平成30年4月> 修士(芸術学) イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディII ガストロノミックススタディプロジェクトII 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	石田 雅芳 (50) <平成30年4月> 修士(芸術学) イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディII ガストロノミックススタディプロジェクトII 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	石田 雅芳 (51) <平成30年4月> 修士(芸術学) イタリア語基礎1 イタリア語基礎2 イタリア語展開1 イタリア語展開2 食のエリアスタディII ガストロノミックススタディプロジェクトI ガストロノミックススタディプロジェクトII 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究
専	教授	大和田 和治 (50) <平成30年4月> 修士(教育学) Study Skillsα1 Study Skillsα2 Study Skillsβ1 Study Skillsβ2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I	専	教授	大和田 和治 (50) <平成30年4月> 修士(教育学) Study Skillsα1 Study Skillsα2 Study Skillsβ1 Study Skillsβ2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development Gastronomic Sciences I	専	教授	大和田 和治 (51) <平成30年4月> 修士(教育学) Study Skillsα1 Study Skillsα2 Study Skillsβ1 Study Skillsβ2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development- Gastronomic Sciences I
専	教授	金井 壽宏 (65) <平成32年4月> Ph. D. in Management(米国) 経営組織論 組織行動論 入門演習I 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	金井 壽宏 (65) <平成32年4月> Ph. D. in Management(米国) 経営組織論 組織行動論 入門演習I 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究	専	教授	金井 壽宏 (65) <令和2年4月> Ph. D. in Management(米国) 経営組織論 組織行動論 入門演習I 専門演習I 専門演習II 専門演習III 専門演習IV 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		
専	教授	園枝 里美 (53) <平成30年4月> 工学士	専	教授	園枝 里美 (53) <平成30年4月> 工学士	専	教授	園枝 里美 (54) <平成30年4月> 工学士
		食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品開発 官能評価学 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	清水 裕子 (61) <平成30年4月> M.A. in TESL(米国)	専	教授	清水 裕子 (61) <平成30年4月> M.A. in TESL(米国)	専	教授	清水 裕子 (62) <平成30年4月> M.A. in TESL(米国)
		Study Skills α1 Study Skills α2 Study Skills β1 Study Skills β2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development			Study Skills α1 Study Skills α2 Study Skills β1 Study Skills β2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development			Study Skills α1 Study Skills α2 Study Skills β1 Study Skills β2 CALL1 CALL2 English Workshop English for Career Development ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ
専	教授	高田 剛司 (49) <平成32年4月> 修士(学術)	専	教授	高田 剛司 (49) <平成32年4月> 修士(学術)	専	教授	高田 剛司 (49) <平成32年4月> 修士(学術)
		総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			総合講義Ⅲ(地域経営) ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	田中 浩子 (53) <平成30年4月> 博士(経営学)	専	教授	田中 浩子 (53) <平成30年4月> 博士(経営学)	専	教授	田中 浩子 (54) <平成30年4月> 博士(経営学)
		経営学入門 マーケティング論 流通論 食品開発 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経営学入門 マーケティング論 流通論 食品開発 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経営学入門 マーケティング論 流通論 食品開発 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	谷垣(萩野)和則 (59) <平成30年4月> 博士(経済学)	専	教授	谷垣(萩野)和則 (59) <平成30年4月> 博士(経済学)	専	教授	谷垣(萩野)和則 (60) <平成30年4月> 博士(経済学)
		経済学入門 統計学入門 ミクロ経済学 国際経済学 総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学入門 統計学入門 ミクロ経済学 国際経済学 総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学入門 統計学入門 ミクロ経済学 国際経済学 総合講義Ⅱ(食ビジネスの国際展開) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	新山 陽子 (66) <平成30年4月> 農学博士	専	教授	新山 陽子 (66) <平成30年4月> 農学博士	専	教授	新山 陽子 (67) <平成30年4月> 農学博士
		食の安全 食品安全管理 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			食の安全 食品安全管理 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			食の安全 食品安全管理 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	西村(山本)直子 (60) <平成32年4月> Ph.D. in Economics(米国)	専	教授	西村(山本)直子 (60) <平成32年4月> Ph.D. in Economics(米国)	専	教授	西村(山本)直子 (60) <令和2年4月> Ph.D. in Economics(米国)
		経済学入門 ミクロ経済学 意思決定論 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学入門 ミクロ経済学 意思決定論 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経済学入門 ミクロ経済学 意思決定論 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	早川 貴 (47) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	早川 貴 (47) <平成30年4月> 修士(商学)	専	教授	早川 貴 (48) <平成30年4月> 修士(商学)
		(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 市場調査法 マーケティングマネジメント論 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 市場調査法 マーケティングマネジメント論 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			(留)日本の社会・政治 統計学入門 食科学入門 マーケティング論 市場調査法 マーケティングマネジメント論 ガストロノミックス 基礎演習Ⅰ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
専	教授	本田 豊 (66) <平成30年4月> 博士(経済学) エコノミクス マクロ経済学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ	専	教授	本田 豊 (66) <平成30年4月> 博士(経済学) エコノミクス マクロ経済学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ	専	教授	本田 豊 (67) <平成30年4月> 博士(経済学) エコノミクス マクロ経済学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ
専	教授	増山 律子 (50) <平成31年4月> 博士(農学) 食科学のための化学 食品学 食事機能科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	増山 律子 (50) <平成31年4月> 博士(農学) 食科学のための化学 食品学 食事機能科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	増山 律子 (50) <平成30年4月> 博士(農学) 統計学入門 食科学のための生物学 食科学のための化学 食品学 食事機能科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	松原 豊彦 (62) <平成30年4月> 博士(経済学) 農業経済学 アグリビジネス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	松原 豊彦 (62) <平成30年4月> 博士(経済学) 農業経済学 アグリビジネス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	松原 豊彦 (63) <平成30年4月> 博士(経済学) 農業経済学 アグリビジネス 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	南 直人 (61) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学入門 食の歴史学 食の世界史 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	南 直人 (61) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学入門 食の歴史学 食の世界史 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	南 直人 (62) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学入門 食の歴史学 食の世界史 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	教授	和田 有史 (44) <平成30年4月> 博士(心理学) 統計学入門 行動科学 食と心理学 食事機能科学 食認知科学 食行動科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	和田 有史 (44) <平成30年4月> 博士(心理学) 統計学入門 行動科学 食と心理学 食事機能科学 食認知科学 食行動科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	教授	和田 有史 (45) <平成30年4月> 博士(心理学) 統計学入門 行動科学 食と心理学 食と心理学 食事機能科学 食認知科学 食行動科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	小沢 道紀 (45) <平成30年4月> 修士(経営学) 経営学入門 簿記入門 マネジメント論 サービスマーケティング論 総合講義Ⅰ(食ビジネスの現在) ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	小沢 道紀 (45) <平成30年4月> 修士(経営学) 経営学入門 簿記入門 マネジメント論 サービスマーケティング論 総合講義Ⅰ(食ビジネスの現在) ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	小沢 道紀 (46) <平成30年4月> 修士(経営学) 経営学入門 簿記入門 マネジメント論 サービスマーケティング論 総合講義Ⅰ(食ビジネスの現在) ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	鎌谷 かおる (42) <平成30年4月> 博士(日本史学) 食の思想と文芸 食の日本史 ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	鎌谷 かおる (42) <平成30年4月> 博士(日本史学) 食科学のための食史料論 食の思想と文芸 食の日本史 ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	鎌谷 かおる (43) <平成30年4月> 博士(日本史学) 食科学のための食史料論 食の思想と文芸 食の日本史 ガストロノミクススタディプロジェクトⅠ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究
専	准教授	木村 裕樹 (45) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のための食史料論 食と郷土 総合講義Ⅰ(日本の食と経済) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	木村 裕樹 (46) <平成30年4月> 博士(文学) (留)日本の文化・地理・歴史 食科学のための食史料論 食と郷土 総合講義Ⅰ(日本の食と経済) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究	専	准教授	木村 裕樹 (47) <平成30年4月> 博士(文学) 食科学のための食史料論 食と郷土 総合講義Ⅰ(日本の食と経済) 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
専	准教授	酒井 純美 (34) <平成31年4月> 博士(経済学)	専	准教授	酒井 純美 (34) <平成31年4月> 博士(経済学)	専	准教授	酒井 純美 (34) <平成30年4月> 博士(経済学)
		簿記入門 アカウンティング 管理会計論 ガストロミックススタディプロジェクトⅢ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			簿記入門 アカウンティング 管理会計論 ガストロミックススタディプロジェクトⅢ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	野中 朋美 (36) <平成30年4月> 博士(システムエンジニアリング学)	専	准教授	野中 朋美 (36) <平成30年4月> 博士(システムエンジニアリング学)	専	准教授	野中 朋美 (37) <平成30年4月> 博士(システムエンジニアリング学)
		経営学入門 統計学入門 マネジメント論 人的資源管理論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			経営学入門 統計学入門 マネジメント論 人的資源管理論 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	安井 大輔 (39) <平成32年4月> 博士(文学)	専	准教授	安井 大輔 (39) <平成32年4月> 博士(文学)	専	准教授	安井 大輔 (39) <令和2年4月> 博士(文学)
		食科学概論 食と現代社会 ガストロミックススタディプロジェクトⅡ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			食科学概論 食と現代社会 ガストロミックススタディプロジェクトⅡ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	保井 智香子 (43) <平成30年4月> 博士(保健学)	専	准教授	保井 智香子 (43) <平成30年4月> 博士(保健学)	専	准教授	保井 智香子 (44) <平成30年4月> 博士(保健学)
		食科学のための生物学 栄養学 おいしさの調理学 応用栄養学 食品開発 食事機能科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			食科学のための生物学 栄養学 おいしさの調理学 応用栄養学 食品開発 食事機能科学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	吉積 巳貴 (41) <平成30年4月> 博士(地球環境学)	専	准教授	吉積 巳貴 (42) <平成30年4月> 博士(地球環境学)	専	教授	吉積 巳貴 (43) <平成30年4月> 博士(地球環境学)
		統計学入門 食と環境 Gastronomic SciencesⅣ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			統計学入門 食と環境 食と環境 Gastronomic SciencesⅣ 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	准教授	YOTOVA, Maria Ivanova (39) <平成30年4月> 博士(文学)	専	准教授	YOTOVA, Maria Ivanova (39) <平成30年4月> 博士(文学)	専	准教授	YOTOVA, Maria Ivanova (40) <平成30年4月> 博士(文学)
		Introduction to Food Culture 総合講義Ⅰ(世界の食と経済) Gastronomic SciencesⅡ Gastronomic SciencesⅢ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			Introduction to Food Culture 総合講義Ⅰ(世界の食と経済) Gastronomic SciencesⅡ Gastronomic SciencesⅢ Gastronomic SciencesⅣ 専門演習Ⅰ 専門演習Ⅱ 専門演習Ⅲ 専門演習Ⅳ 卒業研究			
専	助教	海崎 彩 (33) <平成31年4月> 博士(食物栄養学)	専	助教	海崎 彩 (33) <平成31年4月> 博士(食物栄養学)	専	助教	海崎 彩 (33) <平成31年4月> 博士(食物栄養学)
		食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ			食科学のための生物学 おいしさの調理学 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ			
専	助教	山中 祥子 (51) <平成32年4月> 博士(心理学)	専	助教	山中 祥子 (51) <平成32年4月> 博士(心理学)	専	助教	山中 祥子 (51) <令和2年4月> 博士(心理学)
		おいしさの調理学 食と健康 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ			おいしさの調理学 食と健康 基礎演習Ⅰ 基礎演習Ⅱ 入門演習Ⅰ 入門演習Ⅱ			
兼任	兼任	秋葉 武 (46) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	助教	秋葉 武 (46) <平成30年4月> 修士(経済学)	専	助教	秋葉 武 (46) <平成30年4月> 修士(経済学)
		社会と福祉			社会と福祉			

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		<就任(予定)年月> 保有学位等			
兼任	教授	吉 汎洪 (48) <平成30年4月> 博士(教育心理学)	兼任	教授	吉 汎洪 (48) <平成32年4月> 博士(教育心理学)	兼任	教授	吉 汎洪 (48) <令和2年4月> 博士(教育心理学)
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		メンタルヘルス			メンタルヘルス			メンタルヘルス
兼任	教授	君島 真彦 (58) <平成30年4月> 法学修士(米国)						
		担当授業科目名						
		平和学入門						
兼任	教授	権 学校 (45) <平成30年4月> 博士(学術)						
		担当授業科目名						
		スポーツと現代社会						
兼任	教授	GRAEWE GUIDRUN (55) <平成30年4月> 文学修士(ドイツ)					兼任	GRAEWE GUIDRUN (56) <平成31年4月> 文学修士(ドイツ)
		担当授業科目名						担当授業科目名
		ドイツ語基礎2 ドイツ語基礎2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A ドイツ語で伝え理解する生活世界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B						ドイツ語基礎2 ドイツ語基礎2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A ドイツ語で伝え理解する生活世界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B Theme Study
兼任	教授	後藤 一成 (41) <平成30年4月> 博士(体育科学)						
		担当授業科目名						
		スポーツのサイエンス						
兼任	教授	斎藤 真緒 (44) <平成30年4月> 博士(社会学)						
		担当授業科目名						
		ジェンダー論						
兼任	教授	佐々 亮昭 (54) <平成30年4月> 博士(哲学(韓国))	兼任	教授	佐々 亮昭 (54) <平成32年4月> 博士(哲学(韓国))	兼任	教授	佐々 亮昭 (54) <令和2年4月> 博士(哲学(韓国))
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		宗教と社会			宗教と社会			宗教と社会
兼任	教授	重森 田広 (59) <平成30年4月> 法学修士						
		担当授業科目名						
		社会思想史						
兼任	教授	未近 浩太 (44) <平成30年4月> 博士(地域研究)						
		担当授業科目名						
		イスラム世界の多様性						
兼任	教授	瀧本 和成 (60) <平成30年4月> 文学修士						
		担当授業科目名						
		文学と社会						
兼任	教授	鄭 雅英 (60) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	鄭 雅英 (60) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	鄭 雅英 (61) <平成30年4月> 博士(経済学)
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎1 朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語で読み解く世界と経済B			国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎1 朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語で読み解く世界と経済B			国際平和交流セミナー 朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎1 朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く世界と経済A 朝鮮語で読み解く世界と経済B
兼任	教授	徳田 昭雄 (47) <平成31年4月> 博士(経営学)	兼任	教授	徳田 昭雄 (47) <平成31年4月> 博士(経営学)	兼任	教授	
		担当授業科目名			担当授業科目名			
		経営戦略論			経営戦略論			
兼任	教授	鳥居 朋子 (50) <平成30年4月> 博士(教育学)					兼任	鳥居 朋子 (51) <平成31年4月> 博士(教育学)
		担当授業科目名						担当授業科目名
		現代の教育 ピア・サポート論						現代の教育 ピア・サポート論
兼任	教授	仲井 莉佳 (52) <平成30年4月> 文学修士						
		担当授業科目名						
		スペイン語基礎1 スペイン語基礎1 スペイン語で伝え理解する生活世界A スペイン語で伝え理解する生活世界B スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B						
兼任	教授	中川 洋子 (51) <平成30年4月> 博士(マネジメント)	兼任	教授	中川 洋子 (51) <平成30年4月> 博士(マネジメント)	兼任	教授	中川 洋子 (52) <平成30年4月> 博士(マネジメント)
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
		全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コア教育概論 コア教育演習 社会とキャリア 教養セミナー			全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コア教育概論 コア教育演習 社会とキャリア 教養セミナー			全学インターンシップ 学びとキャリア 仕事とキャリア コア教育概論 コア教育演習 社会とキャリア 教養セミナー

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	中村(日暮)ちどり (56) <平成30年4月> 博士(国際文化)					兼任	教授
		(留) 日本語学 日本語Ⅵ(聴解口頭a) 日本語Ⅶ(聴解口頭b) 日本語Ⅷ(読解a) 日本語Ⅷ(読解b) 日本語Ⅷ(文章表現a) 日本語Ⅷ(文章表現b)						教授
兼任	教授	西林 孝浩 (46) <平成30年4月> 修士(教育学) 修士(文学)						
		美と芸術の論理						
兼任	教授	西村 めぐみ (56) <平成30年4月> 博士(法学)						
		市民と政治						
兼任	教授	盧 戴玉 (54) <平成30年4月> 博士(芸術学)						
		朝鮮語基礎2 朝鮮語展開2 朝鮮語で伝え理解する生活世界A 朝鮮語で伝え理解する生活世界B						
兼任	教授	花崎(花崎) 知則 (52) <平成30年4月> 博士(工学)						
		生命科学(生物と生態系)						
兼任	教授	福岡 良明 (49) <平成30年4月> 博士(人間・環境学)						
		メディアと現代文化						
兼任	教授	藤田 智弘 (50) <平成30年4月> 博士(情報学)						
		科学的な見方・考え方 現代の科学技術						
兼任	教授	藤原(松尾) 智栄美 (45) <平成30年4月> 博士(言語文化学)						
		異文化間テーマ演習						
兼任	教授	細貝 健司 (53) <平成30年4月> 博士(フランス文学)(フランス)	兼任	教授	細貝 健司 (53) <平成30年4月> 博士(フランス文学)(フランス)	兼任	教授	細貝 健司 (54) <平成30年4月> 博士(フランス文学)(フランス)
		フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文化A フランス語で読み解く世界と経済A			フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文化A フランス語で読み解く世界と経済A			フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文化A フランス語で読み解く世界と経済B
兼任	教授	堀 雅晴 (61) <平成30年4月> 法学修士						
		現代日本の政治						
兼任	教授	堀江(牧野) 未来 (48) <平成30年4月> 博士(教育政策行政学)(米国)	兼任	教授	堀江(牧野) 未来 (48) <平成30年4月> 博士(教育政策行政学)(米国)	兼任	教授	堀江(牧野) 未来 (49) <平成30年4月> 博士(教育政策行政学)(米国)
		Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar			Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar			Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Asian Community Leadership Seminar
兼任	教授	本田 稔 (55) <平成30年4月> 博士(法学)						
		現代の人権						
兼任	教授	松原 洋子 (59) <平成30年4月> 博士(学術)						
		生命科学と倫理						
兼任	教授	松本 朗 (59) <平成30年4月> 博士(経済学)						
		(留) 日本の経済・経営						
兼任	教授	松本 保宣 (58) <平成30年4月> 博士(文学)						
		中国の国家と社会						
兼任	教授	南野 泰義 (54) <平成30年4月> 法学修士						
		現代の国際関係と日本						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	教授	峯元 高志 (42) <平成30年4月> 博士(工学)						
		(留) 日本の自然・科学技術						
兼任	教授	山浦 一保 (47) <平成31年4月> 博士(学術)	兼任	教授	山浦 一保 (47) <平成31年4月> 博士(学術)			
		経営組織論			経営組織論			
兼任	教授	山崎 有恒 (53) <平成30年4月> 文学修士	兼任	教授	山崎 有恒 (53) <平成30年4月> 文学修士			山崎 有恒 (54) <平成30年4月> 文学修士
		京都学 歴史観の形成 日本の近現代と立命館			京都学 歴史観の形成 日本の近現代と立命館			京都学 歴史観の形成 日本の近現代と立命館
兼任	教授	湯山 智之 (48) <平成30年4月> 修士(法学)						
		国際化と法						
兼任	教授	吉田 友彦 (50) <平成30年4月> 博士(工学)						
		災害と安全						
兼任	教授	米山 裕 (58) <平成30年4月> 文学修士(史学)						
		アメリカの歴史						
兼任	教授	服部 文夫 (68) <平成30年4月> 博士(情報学)	兼任	教授	服部 文夫 (68) <平成30年4月> 博士(情報学)			
		情報技術と社会			情報技術と社会			
			兼任	教授	紀藤 洋 (52) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	紀藤 洋 (53) <平成30年4月> 博士(経済学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	教授	中村 彰憲 (48) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	教授	中村 彰憲 (49) <平成30年4月> 博士(学術)
					Theme Study			Theme Study
			兼任	教授	PRESTON NATHANIEL H. (48) <平成30年4月> 博士(英米文学)			
					Theme Study			
			兼任	教授	木本 伸 (51) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	教授	木本 伸 (52) <平成30年4月> 博士(文学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	教授	田中 力 (59) <平成30年4月> 農学修士	兼任	教授	田中 力 (60) <平成30年4月> 農学修士
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	教授	曹 瑞林 (60) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼任	教授	曹 瑞林 (61) <平成30年4月> 博士(経済学)
					国際平和交流セミナー Theme Study			国際平和交流セミナー Theme Study
			兼任	教授	手嶋 敏之 (58) <平成30年4月> 博士(工学)	兼任	教授	手嶋 敏之 (57) <平成30年4月> 博士(工学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	教授	黒木 正樹 (58) <平成30年4月> Ph. D.	兼任	教授	黒木 正樹 (57) <平成30年4月> Ph. D.
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	教授	西山 昭彦 (60) <平成30年4月> 博士(経営学)	兼任	教授	西山 昭彦 (60) <平成30年4月> 博士(経営学)
					学びとキャリア			学びとキャリア 仕事とキャリア 全学インターンシップ
			兼任	教授	飯田 和敏 (49) <平成30年4月> 学士	兼任	教授	飯田 和敏 (50) <平成30年4月> 学士
					映像と表現			映像と表現
			兼任	教授	二宮 周平 (66) <平成30年4月> 法学博士	兼任	教授	二宮 周平 (67) <平成30年4月> 法学博士
					現代社会と法			現代社会と法

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	教授	辻下 徹 (87) <平成30年4月> 理学博士	兼担	教授	辻下 徹 (86) <平成30年4月> 理学博士
					数値の世界 情報の整理 教養ゼミナール			数値の世界 情報の整理 教養ゼミナール
			兼担	教授	高橋 博幸 (86) <平成30年4月> 修士(文学)	兼担	教授	高橋 博幸 (87) <平成30年4月> 修士(文学)
					スペイン語基礎1			スペイン語基礎1 (副) スペイン語で読み解く社会と文化A (副) スペイン語で読み解く社会と文化B
			兼担	教授	唐維 直義 (86) <平成30年4月> 経済学修士	兼担	教授	唐維 直義 (87) <平成30年4月> 経済学修士
					社会と福祉			社会と福祉
			兼担	教授	金藤 雅夫 (85) <平成30年4月> 医学博士	兼担	教授	金藤 雅夫 (86) <平成30年4月> 医学博士
					現代人とヘルスケア			現代人とヘルスケア
			兼担	教授	藤 健一 (88) <平成30年4月> 文学修士			
					心理学入門			
			兼担	教授	佐藤 善治 (88) <平成30年4月> 教育学修士	兼担	教授	佐藤 善治 (89) <平成30年4月> 教育学修士
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ
			兼担	教授	福永 和夫 (86) <平成30年4月> 博士(経済学)	兼担	教授	福永 和夫 (87) <平成30年4月> 博士(経済学)
					日本の近現代と立命館			日本の近現代と立命館
			兼担	教授	滝田 和史 (87) <平成30年4月> 経済学修士	兼担	教授	滝田 和史 (88) <平成30年4月> 経済学修士
					(留) 日本の経済・経営			(留) 日本の経済・経営
			兼担	教授	今田 治 (89) <平成30年4月> 博士(経営学)			
					教養ゼミナール			
			兼担	教授	塚口 博明 (88) <平成30年4月> 工学博士	兼担	教授	塚口 博明 (89) <平成30年4月> 工学博士
					現代の科学技術			現代の科学技術
			兼担	教授	進藤 保子 (85) <平成30年4月> 博士(社会学)			
					スポーツの歴史と発展			
			兼担	教授	兵藤 友博 (89) <平成30年4月> 学士	兼担	教授	兵藤 友博 (70) <平成30年4月> 学士
					科学・技術と社会 教養ゼミナール			科学・技術と社会
			兼担	教授	生田 真人 (85) <平成30年4月> 博士(文学)	兼担	教授	生田 真人 (86) <平成30年4月> 博士(文学)
					Theme Study			Theme Study
			兼担	教授	高尾 克樹 (85) <平成30年4月> 工学博士			
					災害と安全			
			兼担	教授	田中 祐二 (86) <平成30年4月> 博士(経営学)	兼担	教授	田中 祐二 (87) <平成30年4月> 博士(経営学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼担	教授	坂本 利子 (86) <平成30年4月>	兼担	教授	坂本 利子 (87) <平成30年4月> 博士(文学)
					Theme Study			Theme Study
			兼担	教授	藤野寺 公夫 (87) <平成30年4月> 法学修士	兼担	教授	藤野寺 公夫 (88) <平成30年4月> 法学修士
					国際化と法			国際化と法
			兼担	教授	岡本 直輝 (80) <平成31年4月> 体育学修士	兼担	教授	岡本 直輝 (80) <平成31年4月> 体育学修士
					スポーツ方法実習Ⅰ(A) スポーツ方法実習Ⅱ(A)			スポーツ方法実習Ⅰ(A) スポーツ方法実習Ⅱ(A)
			兼担	教授	沖 裕貴 (81) <平成31年4月> 修士(教育学)	兼担	教授	沖 裕貴 (81) <平成31年4月> 修士(教育学)
					特殊講義(実用データ科学1)			特殊講義(実用データ科学1)

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
							兼担	教授	宮本 十蓮子 (53) <平成31年4月> 博士(法学)
									教養ゼミナール
							兼担	教授	黒川 清登 (61) <平成31年4月> 博士(学術)
									Theme Study
							兼担	教授	山岡 雅史 <平成31年4月> 学士
									ピア・サポート論
							兼担	教授	山岸 典子 (59) <平成31年4月> Ph.D. Cognitive Psychology
									教養ゼミナール
							兼担	教授	田口 道昭 (55) <平成31年4月> 修士(文学)
									文学と社会
							兼担	教授	島田 幸司 (57) <平成31年4月> 博士(工学)
									Theme Study
							兼担	教授	中島 淳 (67) <平成31年4月> 工学博士
									(醫)日本の自然・科学技術
							兼担	教授	古川 彰 (60) <平成31年4月> 学士
									Theme Study
							兼担	教授	小樽 経雄 (66) <平成31年4月> 工学博士
									災害と安全
							兼担	教授	仲間 裕子 (65) <平成31年4月> 博士(文学)
									美と芸術の論理
							兼担	教授	東山 直樹 (67) <平成31年4月> 文学博士
									心理学入門
							兼担	教授	飯原 啓 (65) <平成31年4月> 博士(医学)
									情報技術と社会
							兼担	教授	海井 道正 (66) <平成31年4月> 学士
									ピア・サポート論
							兼担	教授	文 京彦 (68) <平成31年4月> 博士(地域政策学)
									Theme Study
							兼担	教授	藤澤 利康 (65) <平成31年4月> 公法学者博士
									Theme Study
							兼担	教授	鈴木 佳子 (69) <平成31年4月> Ph.D (人文学)
									Theme Study
兼担	准教授	安保 寛尚 (41) <平成30年4月> 修士(言語文化学)	兼担	准教授	安保 寛尚 (41) <平成30年4月> 修士(言語文化学)	兼担	准教授	安保 寛尚 (42) <平成30年4月> 修士(言語文化学)	
		スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会と文化A スペイン語で読み解く社会と文化B スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B			Theme Study スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会と文化A スペイン語で読み解く社会と文化B スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B			Theme Study スペイン語基礎1 スペイン語基礎2 スペイン語展開1 スペイン語展開2 スペイン語で読み解く社会と文化A スペイン語で読み解く社会と文化B スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B	

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	石川(児玉) 涼子 (41) <平成30年4月> 博士(政治学)						
		Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Intermediate Seminar カナダ研究(海外留学プログラム) 異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム) 環太平洋研究(海外留学プログラム)						
兼任	准教授	磯田 貴道 (42) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	准教授	磯田 貴道 (42) <平成30年4月> 博士(教育学)			
		言語・文化・社会B I (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B II (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B III (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B IV (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B V (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B VI (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B VII (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B VIII (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B IX (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B X (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XI (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XII (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XIII (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XIV (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XV (海外留学プログラム) 言語・文化・社会B XVI (海外留学プログラム)						
兼任	准教授	上田 薫嗣 (43) <平成30年4月> 修士(教育学)						
		スポーツの歴史と発展 スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ						
兼任	准教授	小田 美佐子 (45) <平成30年4月> 博士(法学)						
		現代社会と法						
兼任	准教授	O' NEILL BYRON L. (LESTER) (43) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	O' NEILL BYRON L. (LESTER) (43) <平成30年4月> 修士(教育学)			
		University of Hawaii Program			University of Hawaii Program			
兼任	准教授	金 友子 (40) <平成30年4月> 修士(文化学)						
		朝鮮語基礎1 朝鮮語展開1 朝鮮語で議論する社会事象A 朝鮮語で議論する社会事象B						
兼任	准教授	嶋山 治男 (45) <平成30年4月> 博士(社会学)						
		社会学入門						
兼任	准教授	TAILLANDIER DENIS (38) <平成30年4月> Matières (日本学)						
		フランス語基礎2 フランス語展開2 フランス語で伝え理解する生活世界A フランス語で議論する社会事象A フランス語で議論する社会事象B						
兼任	准教授	千川 哲生 (42) <平成30年4月> 博士(フランスの文学と文明)	兼任	准教授	千川 哲生 (42) <平成30年4月> 博士(フランスの文学と文明)			
		フランス語で伝え理解する生活世界B			フランス語で伝え理解する生活世界B			
兼任	准教授	長澤 麻子 (50) <平成30年4月> 博士(人間科学)						
		ドイツ語基礎1 ドイツ語展開1 ドイツ語で読み解く社会と文化A ドイツ語で読み解く社会と文化B ドイツ語で読み解く世界と経済A ドイツ語で読み解く世界と経済B						
兼任	准教授	永浜 明子 (50) <平成30年4月> 修士(健康科学)	兼任	准教授	永浜 明子 (50) <平成30年4月> 修士(健康科学)			兼任
		現代人とヘルスケア			現代人とヘルスケア スポーツ方法実習Ⅱ			
兼任	准教授	中村(安田) 真悟 (39) <平成30年4月> 博士(商学)						
		科学・技術と社会						
兼任	准教授	長谷川 賢 (37) <平成30年4月> 修士(文学)						兼任
		中国語基礎1 中国語基礎2 中国語展開1 中国語展開2 中国語で読み解く社会と文化A 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で読み解く社会と文化B 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語で議論する社会事象A 中国語で議論する社会事象B 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で議論する社会事象B 中国語で読み解く世界と経済B						

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	准教授	花岡 和聖 (38) <平成30年4月> 博士(文学)						
		(留)日本の文化・地理・歴史						
兼任	准教授	林 秀紀 (43) <平成30年4月> 博士(文学)						
		科学技術と倫理						
兼任	准教授	松尾 剛 (49) <平成30年4月> 修士(文学)						
		フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文化B フランス語で読み解く世界と経済B						
兼任	准教授	三須 祐介 (47) <平成30年4月> 修士(文学)						
		中国語基礎1 中国語展開1						
兼任	准教授	山口 洋典 (42) <平成30年4月> 博士(人間科学)	兼任	准教授	山口 洋典 (42) <平成30年4月> 博士(人間科学)	兼任	准教授	山口 洋典 (42) <平成30年4月> 博士(人間科学)
		地域参加学習入門 シテズンシップ・スタディーズⅠ シテズンシップ・スタディーズⅡ 現代社会のフィールドワーク			地域参加学習入門 シテズンシップ・スタディーズⅠ シテズンシップ・スタディーズⅡ 現代社会のフィールドワーク			地域参加学習入門 シテズンシップ・スタディーズⅠ シテズンシップ・スタディーズⅡ 現代社会のフィールドワーク 全学インターンシップ
兼任	准教授	山崎 文徳 (42) <平成30年4月> 博士(商学)						
		科学と技術の歴史						
兼任	准教授	山中 司 (38) <平成30年4月> 博士(政策・メディア)	兼任	准教授	山中 司 (38) <平成30年4月> 博士(政策・メディア)	兼任	准教授	山中 司 (39) <平成30年4月> 博士(政策・メディア)
		Theme Study 教養ゼミナール Global Fieldwork Project			Theme Study 教養ゼミナール Global Fieldwork Project			Theme Study 教養ゼミナール Global Fieldwork Project
			兼任	准教授	羽谷 沙織 (40) <平成30年4月> 修士(教育学)	兼任	准教授	羽谷 沙織 (41) <平成30年4月> 修士(教育学)
					Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Intermediate Seminar Global Fieldwork Project			Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Basic Academic Skills Intermediate Seminar Global Fieldwork Project
			兼任	准教授	吉田 清崇 (37) <平成30年4月> 博士(商学)	兼任	准教授	吉田 清崇 (38) <平成30年4月> 博士(商学)
					教養ゼミナール			教養ゼミナール
			兼任	准教授	村上 剛 (38) <平成30年4月> 博士(政治科学)			
					Theme Study			
			兼任	准教授	藤本 学 (42) <平成30年4月> 博士(人間科学)	兼任	准教授	藤本 学 (43) <平成30年4月> 博士(人間科学)
					現代の教育 ピア・サポート論			現代の教育
			兼任	准教授	秋吉 恵 (52) <平成30年4月> 博士(開発学)	兼任	准教授	秋吉 恵 (53) <平成30年4月> 博士(開発学)
					教養ゼミナール シテズンシップ・スタディーズⅠ			シテズンシップ・スタディーズⅠ 全学インターンシップ
			兼任	准教授	石塚 健 (38) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	准教授	石塚 健 (38) <平成30年4月> 博士(文学)
					(留)日本語学 (留)日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留)日本語Ⅱ(聴解口頭b) (留)日本語Ⅱ(キャリア日本語a) (留)日本語Ⅱ(キャリア日本語b)			(留)日本語Ⅱ(文章表現b) 異文化間テーマ演習
			兼任	准教授	田辺 加恵 (40) <平成30年4月> 博士(言語文化学)	兼任	准教授	田辺 加恵 (47) <平成30年4月> 博士(言語文化学)
					スペイン語基礎Ⅰ スペイン語展開Ⅰ スペイン語で読み解く生活世界A スペイン語で読み解く生活世界B スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B			スペイン語展開Ⅰ スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	准教授	KANDUBODA P. B (37) <平成30年4月> 博士(学術)	兼担	准教授	KANDUBODA P. B (38) <平成30年4月> 博士(学術)
					Global Fieldwork Project			Theme Study Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminars Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Global Fieldwork Project
			兼担	准教授		兼担	准教授	田原 重和 (45) <平成31年4月> 博士(文学)
								教養ゼミナール
			兼担	准教授		兼担	准教授	豊田 祐輔 (34) <平成31年4月> 博士(政策科学)
								Global Fieldwork Project
			兼担	准教授		兼担	准教授	杉浦 香織 (46) <平成31年4月> 博士(文学・TESOL)
								University of Hawaii Program
			兼担	准教授		兼担	准教授	河井 亨 (33) <平成31年4月> 博士(教育学)
								ピア・サポート論
			兼担	准教授		兼担	准教授	HAINES PAUL WILLIAM (38) <平成31年4月>
								Digital and Interaction Design
			兼担	准教授		兼担	准教授	Theme Study
								長田 尚子 (59) <平成31年4月> 博士(教育学)
								教養ゼミナール
			兼担	助教	曹 唯志 (36) <平成30年4月> 博士(医学)			
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			
			兼担	助教	平野 史朗 (34) <平成30年4月> 博士(理学)	兼担	助教	平野 史朗 (35) <平成30年4月> 博士(理学)
					地球科学			地球科学
			兼担	助教	福谷 充輝 (36) <平成30年4月> 博士(スポーツ科学)	兼担	助教	福谷 充輝 (36) <平成30年4月> 博士(スポーツ科学)
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅰ
			兼担	助教	正木 聡 (36) <平成30年4月> 博士(医学)	兼担	助教	正木 聡 (37) <平成30年4月> 博士(医学)
					生命科学(分子と生命)			生命科学(分子と生命)
			兼担	助教	寺田 昌史 (34) <平成30年4月> 博士(運動科学)			
					スポーツ方法実習Ⅱ			
			兼担	助教	佐藤 隆彦 (33) <平成30年4月> 博士(スポーツ科学)			
					スポーツ方法実習Ⅰ			
			兼担	助教	有光 琢磨 (36) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼担	助教	有光 琢磨 (37) <平成30年4月> 博士(教育学)
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ
			兼担	助教	金 成恵 (40) <平成30年4月> 博士(法学)	兼担	助教	金 成恵 (41) <平成30年4月> 博士(法学)
					現代の人権			現代の人権
			兼担	助教		兼担	助教	河合 千尋 (42) <平成31年4月> 博士(政策科学)
								社会思想史
			兼担	助教		兼担	助教	JOHNSON CHRISTOPHER (38) <平成31年4月> Ph. D. in Philosophy
								Introduction to Global Justice
			兼担	助教		兼担	助教	石原 悠子 (33) <平成31年4月> 博士(哲学)
								Playing with Playfulness

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
								MARQUEZ GIAN POWELL (32) <平成31年4月> 博士(航空宇宙工学)
								Sustainable Development Goals (SDGs) in a Nutshell
			兼任	講師	宮下 聖史 (43) <平成30年4月> 博士(社会学)			宮下 聖史 (44) <平成30年4月> 博士(社会学)
								地域参加学習入門 シテズンシップ・スタディーズⅠ 現代社会のフィールドワーク
			兼任	講師	近藤 雪絵 (41) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)			近藤 雪絵 (42) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
								教養ゼミナール
			兼任	講師	山下 美朋 (62) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)			山下 美朋 (63) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
								教養ゼミナール
			兼任	講師	船田 智史 (62) <平成30年4月> 博士(理学)			
								教養ゼミナール
			兼任	講師	POND CHRISTOPHER (63) <平成30年4月> Education in Applied Linguist			POND CHRISTOPHER (64) <平成30年4月> Education in Applied Linguist
								Study Skills β 1 Study Skills β 2 English Workshop
			兼任	講師	南 裕恵 (44) <平成30年4月> 修士(国際関係学)			南 裕恵 (45) <平成30年4月> 修士(国際関係学)
								朝鮮語で読み解く社会と文化A 朝鮮語基礎1 朝鮮語で読み解く世界と経済B
			兼任	講師	小林 香保里 (65) <平成30年4月> 修士(教育学)			小林 香保里 (66) <平成30年4月> 修士(教育学)
								Theme Study
			兼任	講師	ARRIETA DANIEL (46) <平成30年4月> 博士(文学)			ARRIETA DANIEL (47) <平成30年4月> 博士(文学)
								Theme Study スペイン語で伝え理解する生活世界A スペイン語で伝え理解する生活世界B スペイン語で読み解く社会と文化A スペイン語で読み解く社会と文化B スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B
			兼任	講師	EDSALL DOMINIC GUY (39) <平成30年4月> 修士(TESOL)			EDSALL DOMINIC GUY (40) <平成30年4月> 修士(TESOL)
								Theme Study Study Skills β 1 Study Skills β 2
			兼任	講師	PORST JACQUELINE (37) <平成30年4月> 修士(外国語としてのドイツ語学)			
								Theme Study ドイツ語基礎2 ドイツ語基礎2 ドイツ語で伝え理解する生活世界A ドイツ語で伝え理解する生活世界B ドイツ語で議論する社会事象A ドイツ語で議論する社会事象B
			兼任	講師	THANYATPOKIN BEN (28) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)			THANYATPOKIN BEN (29) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
								Study Skills β 1 Study Skills β 2
			兼任	講師	鎌尾 智典 (41) <平成30年4月> 博士(文学)			鎌尾 智典 (42) <平成30年4月> 博士(文学)
								Study Skills α 1
			兼任	講師	青木 幸子 (34) <平成30年4月> 修士(TESOL, Teachers College)			青木 幸子 (35) <平成30年4月> 修士(TESOL, Teachers College)
								Theme Study CALL 2
			兼任	講師	KENNEDY OLIVIA (41) <平成30年4月> M.A. in Japanese			KENNEDY OLIVIA (42) <平成30年4月> M.A. in Japanese
								Theme Study

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼担	講師	EDWARDS LORAN (44) <平成30年4月> M.A. in TESOL		兼担	講師
					Study Skills β 1 Study Skills β 2			Study Skills β 1 Study Skills β 2
			兼担	講師	丸田 祥一 (50) <平成30年4月> 修士(神学)			
					Study Skills α 1 Study Skills α 2 CALL 1 CALL 2			
			兼担	講師	山本 由実 (35) <平成30年4月> 修士(文学)		兼担	講師
					Study Skills α 1 CALL 2			山本 由実 (35) <平成30年4月> 修士(文学)
					Study Skills α 1 CALL 2			Study Skills α 1 CALL 2
			兼担	講師	VIGNERON CAROLINE (28) <平成30年4月> 修士(応用言語学)		兼担	講師
					フランス語基礎2 フランス語基礎2 フランス語で伝え理解する生活世界A フランス語で議論する社会事象A フランス語で議論する社会事象B			VIGNERON CAROLINE (27) <平成30年4月> 修士(応用言語学)
								(副) フランス語で伝え理解する生活世界A (副) フランス語で伝え理解する生活世界B フランス語基礎2 フランス語基礎2
			兼担	講師	瀬戸 義隆 (32) <平成30年4月> 修士(言語文化学)		兼担	講師
					Study Skills α 1 Study Skills α 2 CALL 1 CALL 2			瀬戸 義隆 (33) <平成30年4月> 修士(言語文化学)
								Study Skills α 1 Study Skills α 2 Study Skills β 2 CALL 1 CALL 2 English Workshop English for Career Development
			兼担	講師	NGUYEN MULIA TEGUH (34) <平成30年4月> M.S. Education in TESOL		兼担	講師
					Study Skills β 1 Study Skills β 2			NGUYEN MULIA TEGUH (35) <平成30年4月> M.S. Education in TESOL
								Study Skills β 1
			兼担	講師	MEYER PAUL ANDRE (49) <平成30年4月> Ph.D. in English Literature		兼担	講師
					Study Skills β 1 Study Skills β 2			MEYER PAUL ANDRE (49) <平成30年4月> Ph.D. in English Literature
								Study Skills β 1 English Workshop
			兼担	講師	陳 敏 (49) <平成30年4月> 修士(文学)		兼担	講師
					中国語基礎1 中国語基礎1 中国語で読み解く「社会と文化」A 中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で読み解く「社会と文化」B 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語で議論する社会事象A 中国語で読み解く「世界と経済」A 中国語で議論する社会事象B 中国語で読み解く「世界と経済」B			陳 敏 (50) <平成30年4月> 修士(文学)
								中国語で伝え理解する生活世界A 中国語で伝え理解する生活世界B 中国語基礎1 中国語基礎2 中国語基礎1 中国語で議論する社会事象A 中国語で議論する社会事象B
			兼担	講師	上田 俊介 (40) <平成30年4月> 修士(言語文化学)			
					(留) 日本語Ⅱ(文章表現a) (留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b) 異文化間テーマ演習			
			兼担	講師	大河内 瞳 (39) <平成30年4月> 修士(文学)		兼担	講師
					(留) 日本語Ⅱ(聴解a) (留) 日本語Ⅱ(聴解b) (留) 日本語Ⅱ(アカデミック日本語a) (留) 日本語Ⅱ(アカデミック日本語b)			大河内 瞳 (39) <平成30年4月> 修士(文学)
								(留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)
			兼担	講師	橋原 康男 (32) <平成30年4月> 博士(学術)		兼担	講師
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			橋原 康男 (33) <平成30年4月> 博士(学術)
								スポーツ方法実習Ⅰ
			兼担	講師	大島 雄治 (34) <平成30年4月> 修士(体育学)		兼担	講師
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ スポーツのサイエンス			大島 雄治 (35) <平成30年4月> 修士(体育学)
								スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ スポーツのサイエンス
			兼担	講師	古藤 孝生 (38) <平成30年4月> 修士(スポーツ科学)		兼担	講師
					教養ゼミナール スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			古藤 孝生 (38) <平成30年4月> 修士(スポーツ科学)
								教養ゼミナール スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	LIN CHRISTINA (41) <平成30年4月> 博士(文学)			
					Cross-cultural Encounters Basic Communication Skills Advanced Seminar Basic Academic Skills Intermediate Academic Skills Intermediate Seminar カナダ研究(海外留学プログラム) 異文化間コミュニケーション(海外留学プログラム) 環太平洋研究(海外留学プログラム)			
			兼任	講師	GISNEROS MANUEL (40) <平成31年4月> 修士(日本学)			
					Theme Study スペイン語で伝え理解する生活世界B			
			兼任	講師	FASSBENDER ISABEL (33) <平成31年4月> 修士(学術)			
					ドイツ語基礎2 ドイツ語展開2			
			兼任	講師	SAUGEDO DANIEL (39) <平成31年4月> 博士(文学)			
					Theme Study			
			兼任	講師	阿部 紗織 (40) <平成31年4月> 修士(人文科学)			
					中国語基礎1 中国語展開1			
			兼任	講師	宮崎 かおり (35) <平成31年4月> 博士(コミュニケーション学)			
					Theme Study			
			兼任	講師	金 仁暉 (33) <平成31年4月> 博士(芸術学)			
					朝鮮語で伝え理解する生活世界A 朝鮮語基礎1			
			兼任	講師	増田 康大 (35) <平成31年4月> 博士(文学)			
					特殊講義(映像メディア実践入門)			
			兼任	講師	大池 康 (44) <平成31年4月> 修士(文学)			
					(留)日本語Ⅲ(読解a) (留)日本語Ⅲ(読解b) (留)日本語Ⅲ(読解口頭) (留)日本語Ⅲ(キャリア日本語a) (留)日本語Ⅲ(キャリア日本語b)			
			兼任	講師	張 黎 (41) <平成31年4月> 博士(人間・環境学)			
					中国語展開2 中国語で議論する社会専攻A 中国語で議論する社会専攻B			
			兼任	講師	長 寛一郎 (33) <平成31年4月> 博士(工学)			
					特殊講義(実践データ科学1) 特殊講義(実践データ科学2)			
			兼任	講師	塚本 瑞香 (42) <平成31年4月> Master of Science			
					Study Skills a 1 Study Skills a 2 CALL 1 CALL 2 English Workshop			
			兼任	講師	田村 彰子 (36) <平成31年4月> 博士(文学)			
					中国語基礎1			
			兼任	講師	林 伸二 (47) <平成31年4月> 修士(人間・環境学)			
					(留)ドイツ語で読み解く社会と文化A (留)ドイツ語で読み解く社会と文化B ドイツ語基礎1 ドイツ語展開1 (留)ドイツ語で読み解く世界と経済A (留)ドイツ語で読み解く世界と経済B			
兼任	講師	安井 大輔 (37) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	安井 大輔 (37) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	安井 大輔 (38) <平成30年4月> 博士(文学)
		食科学概論 食と現代社会			食科学概論 食と現代社会			食科学概論 食と現代社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) <就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名
兼任	講師	服部 文夫 (70) <平成32年4月> 博士(情報学) 情報技術と社会	兼任	講師	服部 文夫 (70) <平成32年4月> 博士(情報学) 情報技術と社会			
兼任	講師	新村 猛 (48) <平成32年4月> 博士(工学) フードデザインマネジメント論 食の生産管理	兼任	講師	新村 猛 (48) <平成32年4月> 博士(工学) フードデザインマネジメント論 食の生産管理	兼任	講師	新村 猛 (48) <令和12年4月> 博士(工学) フードデザインマネジメント論 食の生産管理
兼任	講師	松波 晴人 (53) <平成32年4月> 博士(工学) 消費者行動分析	兼任	講師	松波 晴人 (53) <平成32年4月> 博士(工学) 消費者行動分析	兼任	講師	松波 晴人 (53) <令和12年4月> 博士(工学) 消費者行動分析
兼任	講師	八木 尚子 (62) <平成32年4月> 文学士 美食ビジネス	兼任	講師	八木 尚子 (62) <平成32年4月> 文学士 美食ビジネス	兼任	講師	八木 尚子 (62) <令和12年4月> 文学士 美食ビジネス
兼任	講師	山内 秀文 (69) <平成32年4月> 文学士 食と嗜好飲料	兼任	講師	山内 秀文 (69) <平成32年4月> 文学士 食と嗜好飲料	兼任	講師	山内 秀文 (69) <令和12年4月> 文学士 食と嗜好飲料
兼任	講師	高島毛 敏雄 (64) <平成32年4月> 博士(医学) パブリックヘルス	兼任	講師	高島毛 敏雄 (64) <平成32年4月> 博士(医学) パブリックヘルス	兼任	講師	高島毛 敏雄 (64) <令和12年4月> 博士(医学) パブリックヘルス
			兼任	講師	神田 浩史 (67) <平成30年4月> 学士 平和学入門			
			兼任	講師	青木 アンヘリカ (69) <平成30年4月> 学士 スペイン語基礎2	兼任	講師	青木 アンヘリカ (80) <平成30年4月> 学士 スペイン語基礎2 スペイン語で議論する社会事象A スペイン語で議論する社会事象B
			兼任	講師	村本 容子 (61) <平成30年4月> 修士(文学) ドイツ語基礎1 ドイツ語基礎1 ドイツ語で読み解く社会と文化A ドイツ語で読み解く社会と文化B ドイツ語で読み解く世界と経済A ドイツ語で読み解く世界と経済B			
			兼任	講師	FARON ANTOINE (48) <平成30年4月> 修士(法学) フランス語基礎2 フランス語基礎2	兼任	講師	FARON ANTOINE (48) <平成30年4月> 修士(法学) フランス語基礎2 フランス語基礎2 フランス語で議論する社会事象A フランス語で議論する社会事象B
			兼任	講師	青柳 雅文 (43) <平成30年4月> 博士(文学) 科学技術と倫理	兼任	講師	青柳 雅文 (44) <平成30年4月> 博士(文学) 科学技術と倫理
			兼任	講師	中山 明子 (48) <平成30年4月> 博士(文学) イタリア語基礎1 イタリア語基礎1			
			兼任	講師	中山 博一 (64) <平成30年4月> 体育学修士 スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			
			兼任	講師	藤田 悟 (69) <平成30年4月> 博士(社会学) 社会学入門	兼任	講師	藤田 悟 (40) <平成30年4月> 博士(社会学) 社会学入門
			兼任	講師	水谷 暎一 (48) <平成30年4月> 修士(アメリカ研究) アメリカの歴史	兼任	講師	水谷 暎一 (40) <平成30年4月> 修士(アメリカ研究) アメリカの歴史
			兼任	講師	中野 克彦 (44) <平成30年4月> 修士(国際関係学) 平和学入門			
			兼任	講師	サバティニ 香子 (61) <平成30年4月> 博士(教育学) Study Skillα1	兼任	講師	サバティニ 香子 (62) <平成30年4月> 博士(教育学) Study Skillα1 Study Skillα2
			兼任	講師	安 聖民 (62) <平成30年4月> 修士(韓国音楽学) 朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎1 朝鮮語で議論する社会事象A 朝鮮語で議論する社会事象B	兼任	講師	安 聖民 (63) <平成30年4月> 修士(韓国音楽学) 朝鮮語基礎1 朝鮮語基礎1

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
兼任	講師	後藤 久典子 (65) <平成30年4月> 修士(言語教育学)	兼任	講師	後藤 久典子 (65) <平成30年4月> 修士(言語教育学)	兼任	講師	後藤 久典子 (65) <平成30年4月> 修士(言語教育学)
		Study Skillsα1 Study Skillsα2 GALL 1			Study Skillsα1 Study Skillsα2 GALL 1			Study Skillsα1 Study Skillsα2 GALL 1
兼任	講師	前田 悦子 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	前田 悦子 (48) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	前田 悦子 (48) <平成30年4月> 修士(文学)
		Study Skillsα1 Study Skillsα2 GALL 1			Study Skillsα2 GALL 1			Study Skillsα2 GALL 1
兼任	講師	藤枝 美穂 (56) <平成30年4月> M.A.	兼任	講師	藤枝 美穂 (56) <平成30年4月> M.A.	兼任	講師	藤枝 美穂 (57) <平成30年4月> M.A.
		Study Skillsα2			Study Skillsα2			Study Skillsα2
兼任	講師	田中 善紀 (46) <平成30年4月> 博士(政策科学)	兼任	講師	田中 善紀 (46) <平成30年4月> 博士(政策科学)	兼任	講師	田中 善紀 (47) <平成30年4月> 博士(政策科学)
		GALL 1			English Workshop			English Workshop
兼任	講師	北村 至耶 (37) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	北村 至耶 (37) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	北村 至耶 (38) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		(留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅱ(アカデミック日本語a) (留) 日本語Ⅱ(アカデミック日本語b)
兼任	講師	岡本 萌子 (63) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	岡本 萌子 (63) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	岡本 萌子 (64) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		(留) 日本語Ⅱ(文章表現a) (留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅱ(文章表現a) (留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b)
兼任	講師	川本 真也 (53) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	川本 真也 (53) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	川本 真也 (54) <平成30年4月> 博士(文学)
		フランス語基礎1 フランス語展開1 フランス語で読み解く社会と文化B フランス語で読み解く世界と経済B			フランス語基礎1 フランス語展開1			フランス語基礎1 フランス語展開1
兼任	講師	岡田 悠佑 (38) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	岡田 悠佑 (38) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	岡田 悠佑 (38) <平成30年4月> 博士(学術)
		Study Skillsα1 Study Skillsα2			Study Skillsα2			Study Skillsα2
兼任	講師	久米 朋子 (49) <平成30年4月> 情報技術修士(専門職)	兼任	講師	久米 朋子 (49) <平成30年4月> 情報技術修士(専門職)	兼任	講師	久米 朋子 (50) <平成30年4月> 情報技術修士(専門職)
		(留) 日本語Ⅱ(聴解a) (留) 日本語Ⅱ(聴解b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語a) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語b)			(留) 日本語Ⅱ(文章表現a) (留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解a) (留) 日本語Ⅱ(聴解b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語a) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語b)			(留) 日本語Ⅱ(文章表現a) (留) 日本語Ⅱ(文章表現b) (留) 日本語Ⅱ(聴解a) (留) 日本語Ⅱ(聴解b) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅱ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語a) (留) 日本語Ⅱ(キャリア日本語b)
兼任	講師	阪上 潤 (32) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	阪上 潤 (32) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	阪上 潤 (33) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		GALL 1 GALL 2			GALL 1 GALL 2			GALL 1 GALL 2
兼任	講師	岩瀬 雅紀 (46) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	岩瀬 雅紀 (46) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	岩瀬 雅紀 (47) <平成30年4月> 博士(学術)
		スポーツ方法実習Ⅰ			スポーツ方法実習Ⅰ			スポーツ方法実習Ⅰ
兼任	講師	吉原 あけみ (68) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	吉原 あけみ (68) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	吉原 あけみ (69) <平成30年4月> 博士(文学)
		Study Skillsα1 GALL 1			Study Skillsα1 GALL 1			Study Skillsα1 GALL 1
兼任	講師	由水 千景 (45) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	由水 千景 (45) <平成30年4月> 博士(理学)	兼任	講師	由水 千景 (46) <平成30年4月> 博士(理学)
		生命科学(生物と生態系)			生命科学(生物と生態系)			生命科学(生物と生態系)
兼任	講師	SONG EUN YOUNG (42) <平成30年4月> 博士(政策科学)	兼任	講師	SONG EUN YOUNG (42) <平成30年4月> 博士(政策科学)	兼任	講師	SONG EUN YOUNG (43) <平成30年4月> 博士(政策科学)
		朝鮮語基礎2 朝鮮語で伝え理解する生活世界A 朝鮮語で伝え理解する生活世界B			朝鮮語基礎2			朝鮮語基礎2
兼任	講師	仁子 寿晴 (49) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	仁子 寿晴 (49) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	仁子 寿晴 (50) <平成30年4月> 修士(文学)
		イスラーム世界の多様性			イスラーム世界の多様性			イスラーム世界の多様性
兼任	講師	磯部 淳史 (37) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	磯部 淳史 (37) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師	中国の國家と社会
		中国の國家と社会			中国の國家と社会			中国の國家と社会
兼任	講師	加藤本 仁 (53) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	加藤本 仁 (53) <平成30年4月> 博士(教育学)	兼任	講師	スポーツ方法実習Ⅱ
		スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅱ

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		<就任(予定)年月> 保有学位等	<就任(予定)年月> 保有学位等		
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	平野 敏和 (45) <平成30年4月> 博士(文学)			
					社会思想史			
			兼任	講師	GEORGIU GEORGIOS (42) <平成30年4月> 修士(人間・環境学)		兼任	講師
					Study Skills β 1			GEORGIU GEORGIOS (42) <平成30年4月> 修士(人間・環境学)
								Study Skills β 1 Study Skills β 2 English Workshop
			兼任	講師	大和 文雄 (47) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)		兼任	講師
					CALL 2			大和 文雄 (47) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
								Study Skills α 1 CALL 2
			兼任	講師	OLSSON DANIEL THOMAS (30) <平成30年4月> M.A.		兼任	講師
					Study Skills β 1			OLSSON DANIEL THOMAS (31) <平成30年4月> M.A.
								Study Skills β 1 English Workshop
			兼任	講師	高木 敏美 (65) <平成30年4月> 文学修士		兼任	講師
					論理と思考			高木 敏美 (66) <平成30年4月> 文学修士
								論理と思考
			兼任	講師	長瀬 高明 (64) <平成30年4月> 公法学修士		兼任	講師
					市民と政治 (留) 日本の社会・政治			長瀬 高明 (65) <平成30年4月> 公法学修士
								市民と政治 (留) 日本の社会・政治
			兼任	講師	新野 守 (61) <平成30年4月> 教育学修士		兼任	講師
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			新野 守 (62) <平成30年4月> 教育学修士
								スポーツと現代社会 スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ
			兼任	講師	福井 雅美 (64) <平成30年4月> 文学修士		兼任	講師
					哲学と人間			福井 雅美 (65) <平成30年4月> 文学修士
								哲学と人間
			兼任	講師	日波 義典 (63) <平成30年4月> 文学修士		兼任	講師
					Study Skills α 2			日波 義典 (64) <平成30年4月> 文学修士
								Study Skills α 1
			兼任	講師	平尾 昌宏 (63) <平成30年4月> 文学修士		兼任	講師
					人間性と倫理			平尾 昌宏 (64) <平成30年4月> 文学修士
								人間性と倫理
			兼任	講師	藤井 義恵子 (61) <平成30年4月> 文学修士		兼任	講師
					中国語基礎 1			藤井 義恵子 (62) <平成30年4月> 文学修士
								中国語で読み解く社会と文化A 中国語で読み解く社会と文化B 中国語基礎 1
			兼任	講師	井上 恵子 (60) <平成30年4月> 体育学修士		兼任	講師
					スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			井上 恵子 (60) <平成30年4月> 体育学修士
								スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ
			兼任	講師	安田 晋也 (68) <平成30年4月>			
					フランス語基礎 1			
			兼任	講師	中川 節子 (63) <平成30年4月> 修士(文学)		兼任	講師
					スペイン語展開 1			中川 節子 (64) <平成30年4月> 修士(文学)
								スペイン語展開 1 スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B
			兼任	講師	斎藤 真司 (61) <平成30年4月> 修士(文学)		兼任	講師
					中国語基礎 1 中国語展開 1			斎藤 真司 (62) <平成30年4月> 修士(文学)
								中国語基礎 1 中国語展開 1
			兼任	講師	上出 浩 (49) <平成30年4月> 修士(法学)		兼任	講師
					日本国憲法			上出 浩 (50) <平成30年4月> 修士(法学)
								日本国憲法
			兼任	講師	長内 優典子 (48) <平成30年4月> 修士(文学)			
					中国語展開 1			
			兼任	講師	李 潤洲 (60) <平成30年4月> 博士(文学)		兼任	講師
					朝鮮語展開 1			李 潤洲 (61) <平成30年4月> 博士(文学)
								朝鮮語で伝え理解する生活世界B 朝鮮語で読み解く世界と経済A

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)
		<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名	<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名		<就任(予定)年月> 保有学位等 担当授業科目名			
		鳥津 良子 (36) <平成30年4月> 文学修士	兼任	講師	鳥津 良子 (36) <平成30年4月> 文学修士	兼任	講師	鳥津 良子 (36) <平成30年4月> 文学修士
		ジェンダー論			ジェンダー論			ジェンダー論
		桐蔭 佳広 (46) <平成30年4月> 博士(法学)	兼任	講師	桐蔭 佳広 (47) <平成30年4月> 博士(法学)	兼任	講師	桐蔭 佳広 (47) <平成30年4月> 博士(法学)
		現代日本の政治			現代日本の政治			現代日本の政治
		池田 知加 (45) <平成30年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	池田 知加 (46) <平成30年4月> 博士(社会学)	兼任	講師	池田 知加 (46) <平成30年4月> 博士(社会学)
		メディアと現代文化			メディアと現代文化			メディアと現代文化
		橋本 正志 (45) <平成30年4月> 博士(文学)	兼任	講師				
		文学と社会						
		岡田 隼子 (39) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	岡田 隼子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)	兼任	講師	岡田 隼子 (40) <平成30年4月> 修士(文学)
		Study Skillsα1			Study Skillsα2			Study Skillsα2
		山口 未歩 (31) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	山口 未歩 (32) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	山口 未歩 (32) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		(留) 日本語Ⅶ(読解a) (留) 日本語Ⅶ(読解b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅶ(アカデミック日本語a) (留) 日本語Ⅶ(アカデミック日本語b)			(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭b) (留) 日本語Ⅶ(アカデミック日本語a) (留) 日本語Ⅶ(アカデミック日本語b)
		玉尾 文代 (33) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	玉尾 文代 (34) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	玉尾 文代 (34) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(読解a) (留) 日本語Ⅶ(読解b)			(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭b)			(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭a) (留) 日本語Ⅶ(聴解口頭b)
		由井 秀樹 (31) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	由井 秀樹 (32) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	由井 秀樹 (32) <平成30年4月> 博士(学術)
		生命科学と倫理			生命科学と倫理			生命科学と倫理
		佐藤 彰宣 (29) <平成30年4月> 博士(社会学)	兼任	講師				
		スポーツと現代社会						
		山川 卓 (32) <平成30年4月> 博士(国際関係学)	兼任	講師	山川 卓 (33) <平成30年4月> 博士(国際関係学)	兼任	講師	山川 卓 (33) <平成30年4月> 博士(国際関係学)
		現代の国際関係と日本			現代の国際関係と日本			現代の国際関係と日本
		村上 智星 (37) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	村上 智星 (38) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)	兼任	講師	村上 智星 (38) <平成30年4月> 修士(言語教育情報学)
		(留) 日本語Ⅶ(文章表現a) (留) 日本語Ⅶ(文章表現b)			(留) 日本語Ⅶ(読解a)			(留) 日本語Ⅶ(読解a)
		宋 蒼榮 (46) <平成30年4月> 博士(国際関係学)	兼任	講師	宋 蒼榮 (47) <平成30年4月> 博士(国際関係学)	兼任	講師	宋 蒼榮 (47) <平成30年4月> 博士(国際関係学)
		朝鮮語展開2			朝鮮語展開1 朝鮮語で展開する社会事象B			朝鮮語展開1 朝鮮語で展開する社会事象B
		森 亮實 (49) <平成30年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	森 亮實 (49) <平成30年4月> 修士(社会学)	兼任	講師	森 亮實 (49) <平成30年4月> 修士(社会学)
		科学と技術の歴史			科学と技術の歴史			科学と技術の歴史
		呉 英玉 (42) <平成30年4月> 修士	兼任	講師	呉 英玉 (43) <平成30年4月> 修士	兼任	講師	呉 英玉 (43) <平成30年4月> 修士
		中国語基礎2 中国語展開2			中国語基礎2 中国語展開2			中国語基礎2 中国語展開2
		栗 玉萍 (54) <平成30年4月>	兼任	講師	栗 玉萍 (55) <平成30年4月>	兼任	講師	栗 玉萍 (55) <平成30年4月>
		中国語基礎2 中国語展開2			中国語基礎2 中国語展開2 中国語で伝え理解する生活世界A			中国語基礎2 中国語展開2 中国語で伝え理解する生活世界A
		増田 晶子 (46) <平成30年4月> 学士	兼任	講師	増田 晶子 (47) <平成30年4月> 学士	兼任	講師	増田 晶子 (47) <平成30年4月> 学士
		スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ			スポーツ方法実習Ⅰ スポーツ方法実習Ⅱ
		近藤 正康 (54) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	近藤 正康 (55) <平成30年4月> 博士(学術)	兼任	講師	近藤 正康 (55) <平成30年4月> 博士(学術)
		(留) 日本語Ⅶ(読解a) (留) 日本語Ⅶ(読解b)			(留) 日本語Ⅶ(読解a) (留) 日本語Ⅶ(読解b)			(留) 日本語Ⅶ(読解a) (留) 日本語Ⅶ(読解b)
		橋本 喜一 (53) <平成30年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	橋本 喜一 (54) <平成30年4月> 博士(人間科学)	兼任	講師	橋本 喜一 (54) <平成30年4月> 博士(人間科学)
		科学・技術と社会			科学・技術と社会			科学・技術と社会

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢) ＜就任(予定)年月＞ 保有学位等
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名
			兼任	講師	塩谷 尚子 (44) ＜平成30年4月＞ 修士	兼任	講師	塩谷 尚子 (45) ＜平成30年4月＞ 修士
					(留) 日本語 (聴解a) (留) 日本語 (聴解b) (留) 日本語 (聴解口頭a) (留) 日本語 (聴解口頭b)			(留) 日本語 (文章表現a) (留) 日本語 (文章表現b) (留) 日本語 (聴解口頭b)
			兼任	講師	辻本 櫻子 (42) ＜平成30年4月＞ 修士 (言語教育情報学)			
					(留) 日本語 (文章表現a) (留) 日本語 (文章表現b) (留) 日本語 (聴解口頭a) (留) 日本語 (聴解口頭b)			
			兼任	講師	山岡 暉 (33) ＜平成30年4月＞ 博士(人間・環境学)			
					歴史観の形成			
			兼任	講師	宮名 悠 (27) ＜平成30年4月＞ 修士 (文学)	兼任	講師	宮名 悠 (28) ＜平成30年4月＞ 修士 (文学)
					美と芸術の論理			(留) 日本の文化・地理・歴史
			兼任	講師	VASQUEZ CLAUDIO (67) ＜平成30年4月＞ Ph. D.			
					スペイン語圏 2			
			兼任	講師	KOBYLACK ROBERT (30) ＜平成30年4月＞ 修士 (TESOL)			
					Study Skills β 1			
			兼任	講師	チョン ヒョンジョン (61) ＜平成30年4月＞ 博士 (学術)			
					戦争の歴史と現在			
			兼任	講師	片山 滄史 (36) ＜平成30年4月＞ 修士 (文学)	兼任	講師	片山 滄史 (37) ＜平成30年4月＞ 修士 (文学)
					イタリア語基礎 1 イタリア語圏 1			イタリア語基礎 1 イタリア語圏 1
			兼任	講師	RANA GABRIELLA (41) ＜平成30年4月＞ 修士 (MEMIT)	兼任	講師	RANA GABRIELLA (42) ＜平成30年4月＞ 修士 (MEMIT)
					イタリア語基礎 2 イタリア語圏 2			イタリア語基礎 2 イタリア語圏 2
			兼任	講師	POZZI CARLO EDOARDO (31) ＜平成30年4月＞ 博士 (文化史学)	兼任	講師	POZZI CARLO EDOARDO (32) ＜平成30年4月＞ 博士 (文化史学)
					イタリア語基礎 1 イタリア語圏 1			イタリア語基礎 1 イタリア語圏 1
			兼任	講師	早川 清 (72) ＜平成30年4月＞ 博士 (工学)	兼任	講師	早川 清 (73) ＜平成30年4月＞ 博士 (工学)
					(留) 日本の自然・科学技術			(留) 日本の自然・科学技術
			兼任	講師	堀井 達雄 (72) ＜平成30年4月＞ 工学博士	兼任	講師	堀井 達雄 (73) ＜平成30年4月＞ 工学博士
					現代の科学技術			現代の科学技術
			兼任	講師	藤岡 伸 (70) ＜平成30年4月＞ 経済学博士	兼任	講師	藤岡 伸 (71) ＜平成30年4月＞ 経済学博士
					平和学入門			平和学入門
			兼任	講師	山崎 正史 (71) ＜平成30年4月＞ 博士 (工学)	兼任	講師	山崎 正史 (72) ＜平成30年4月＞ 博士 (工学)
					科学的な見方・考え方			科学的な見方・考え方
			兼任	講師	村上 由利子 (65) ＜平成30年4月＞ 文学修士	兼任	講師	村上 由利子 (66) ＜平成30年4月＞ 文学修士
					スペイン語基礎 1 スペイン語圏 1			スペイン語基礎 1 スペイン語圏 1
			兼任	講師	前大 純嗣 (32) ＜平成30年4月＞ 博士 (体育学)	兼任	講師	前大 純嗣 (33) ＜平成30年4月＞ 博士 (体育学)
					スポーツ方法実習 I			スポーツ方法実習 I
			兼任	講師	HOSBACH JOSEPH M. (56) ＜平成31年4月＞ M. A.	兼任	講師	HOSBACH JOSEPH M. (57) ＜平成31年4月＞ M. A.
					English Workshop			English Workshop
			兼任	講師	KOPP STEPHANIE ANNA (47) ＜平成31年4月＞ 修士 (文学)	兼任	講師	KOPP STEPHANIE ANNA (47) ＜平成31年4月＞ 修士 (文学)
					ドイツ語で伝え理解する生活世界 A ドイツ語で伝え理解する生活世界 B ドイツ語で議論する社会事象 A ドイツ語で議論する社会事象 B			ドイツ語で伝え理解する生活世界 A ドイツ語で伝え理解する生活世界 B ドイツ語で議論する社会事象 A ドイツ語で議論する社会事象 B

専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	専任・兼任・兼任の別	職名	氏名 (年齢)	
		<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等			<就任(予定)年月> 保有学位等	
		担当授業科目名			担当授業科目名			担当授業科目名	
							兼任	講師	NEGRON ROBERTO (50) <平成31年4月> 博士(情報科学) スペイン語で伝え理解する生活世界A
							兼任	講師	WONG RAYMOND HO SANG (49) <平成31年4月> M. Ed. English Workshop
							兼任	講師	伊藤 恵子 (47) <平成31年4月> 修士(言語文化学) 平和学入門
							兼任	講師	井上 泰也 (82) <平成31年4月> 文学修士 中国の国家と社会
							兼任	講師	宇佐美 彰博 (46) <平成31年4月> 修士(言語教育情報学) English for Career Development
							兼任	講師	塩谷 直史 (51) <平成31年4月> 修士(文学) English for Career Development
							兼任	講師	横川 拓海 (27) <平成31年4月> スポーツ方法実習Ⅱ
							兼任	講師	岡崎 滋樹 (31) <平成31年4月> 博士(経済学) 戦争の歴史と現在
							兼任	講師	岡村 ビクトル勇 (37) <平成31年4月> 博士(文学) スペイン語で読み解く世界と経済A スペイン語で読み解く世界と経済B
							兼任	講師	岡野 真裕 (33) <平成31年4月> 博士(学術) スポーツ方法実習Ⅱ(B)
							兼任	講師	花井 友典 (36) <平成31年4月> 博士(学術) ガストロノミックスタディプロジェクトⅠ
							兼任	講師	佐々木 利廣 (67) <平成31年4月> 経営学修士 経営組織論
							兼任	講師	斎藤 敏康 (69) <平成31年4月> 文学修士 中国語で読み解く世界と経済A 中国語で読み解く世界と経済B
							兼任	講師	柴田 淳郎 (45) <平成31年4月> 博士(経営学) 経営戦略論
							兼任	講師	松井 聖一郎 (56) <平成31年4月> 修士(言語教育) 朝鮮語で読み解く社会と文化B 朝鮮語で読み解く社会と文化A
							兼任	講師	上原 健太郎 (39) <平成31年4月> 博士(地域研究) 戦争の歴史と現在
							兼任	講師	森 雅臣 (39) <平成31年4月> 博士(メディア学) 朝鮮語概論2
							兼任	講師	神津 克徳 (33) <平成31年4月> 博士(人間・環境学) English for Career Development

(1) ②担当教員表に関する変更内容

【平成30年度】

- ・國枝 里美教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・早川 貴教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・本田 豊教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
- ・松原 豊彦教授において、担当科目の見直しにより2科目削除
- ・南 直人教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・鎌谷 かおる准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加
- ・木村 裕樹准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除
- ・野中 朋美准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除
- ・遠藤 英樹(兼任)教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
- ・大坂 博幸(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・大西 祥世(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・加國 尚志(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・金丸 裕一(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
- ・川方 裕則(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を1科目削除
- ・川村 健一郎(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・北尾 宏之(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・北岡 明佳(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・吉 汎洪(兼任)教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
- ・君島 東彦(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・権 学俊(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・GRAEWE GUDRUN(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・後藤 一成(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・斎藤 真緒(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・佐々 充昭(兼任)教授において、担当科目の配当年次が3年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成32年4月に変更
- ・重森 田広(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・末近 浩太(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・瀧本 和成(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・鄭 雅英(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目削除
- ・鳥居 朋子(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・仲井 邦佳(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・中村(日暮)ちどり(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・西林 孝浩(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・西村 めぐみ(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・盧 載玉(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・花崎(花崎) 知則(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・福岡 良明(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・藤田 智弘(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・藤原(松尾)智栄美(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・堀 雅晴(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・堀江(萩野)未来(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を3科目削除
- ・本田 稔(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・松原 洋子(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・松本 朗(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・松本 保宣(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・南野 泰義(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・峯元 高志(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・山崎 有恒(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目削除
- ・湯山 智之(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・吉田 友彦(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・米山 裕(兼任)教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・安保 寛尚(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
- ・石川(児玉) 涼子(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・小田 憲嗣(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・上田 美佐子(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・O' NEILL BYRON L. (LESTER) (兼任)准教授において、担当科目の配当年次が2年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成31年4月に変更
- ・金 友子(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・崎山 治男(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・TAILLANDIER DENIS (兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・千川 哲生(兼任)准教授において、担当科目の配当年次が2年次以上のみのため、就任を平成30年4月から平成31年4月に変更
- ・長澤 麻子(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・永浜 明子(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目の変更
- ・中村(安田)真悟(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・長谷川 賢(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・花岡 和聖(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・林 芳紀(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・松尾 剛(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・三須 祐介(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・山口 洋典(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目削除
- ・山崎 文徳(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により就任辞退
- ・山中 司(兼任)准教授において、所属学部(機関)の都合により担当科目を2科目追加
- ・紀國 洋(兼任)教授において、新しく科目を担当することとなり就任
- ・中村 彰憲(兼任)教授において、新しく科目を担当することとなり就任
- ・PRESTON NATHANIEL H. (兼任)教授において、新しく科目を担当することとなり就任
- ・以下の教員を新しく任用
- 木本 伸(兼任)教授、田中 力(兼任)教授、曹 瑞林(兼任)教授、手嶋 教之(兼任)教授、黒木 正樹(兼任)教授、西山 昭彦(兼任)教授、飯田 和敏(兼任)教授、二宮 周平(兼任)教授、辻下 徹(兼任)教授、高橋 博幸(兼任)教授、唐鎌 直義(兼任)教授、金森 雅夫(兼任)教授、藤 健一(兼任)教授、佐藤 善治(兼任)教授、稲葉 和夫(兼任)教授、浅田 和史(兼任)教授、今田 治(兼任)教授、塚口 博司(兼任)教授、遠藤 保子(兼任)教授、兵藤 友博(兼任)教授、生田 真人(兼任)教授、高尾 克樹(兼任)教授、田中 祐二(兼任)教授、坂本 利子(兼任)教授、薬師寺 公夫(兼任)教授、羽谷 沙織(兼任)准教授、吉田 満梨(兼任)准教授、村上 剛(兼任)准教授、藤本 学(兼任)准教授、秋吉 恵(兼任)准教授、石塚 健(兼任)准教授、田辺 加恵(兼任)准教授、KANDUBODA P. B (兼任)准教授、菅 唯志(兼任)助教、平野 史朗(兼任)助教、福谷 充輝(兼任)助教、正木 聡(兼任)助教、寺田 昌史(兼任)助教、佐藤 隆彦(兼任)助教、有光 琢磨(兼任)助教、金 成恩(兼任)助教、宮下 聖史(兼任)講師、近藤 雪絵(兼任)講師、山下 美朋(兼任)講師、船田 智史(兼任)講師、POND CHRISTOPHER (兼任)、南 裕恵(兼任)講師、小林 香保里(兼任)講師、ARRIETA DANIEL (兼任)講師、EDSALL DOMINIC GUY (兼任)講師、PORST JACQUELINE (兼任)講師、THANYAWATPOKIN BEN (兼任)講師、妹尾 智美(兼任)講師、青木 幸子(兼任)講師、KENNEDY OLIVIA (兼任)講師、EDWARDS LORAN (兼任)講師、丸田 祥一(兼任)講師、山本 由美(兼任)講師、VIGNERON CAROLINE (兼任)講師、瀬戸 義隆(兼任)講師、NGUYEN MULIA TEGUH (兼任)講師、MEYER PAUL ANDRE (兼任)講師、陳 敏(兼任)講師、上田 俊介(兼任)講師、大河内 瞳(兼任)講師、篠原 康男(兼任)講師、大島 雄治(兼任)講師、古屋 孝生(兼任)講師、LIM CHRISTINA (兼任)講師、神田 浩史(兼任)講師、青木 アンベリカ(兼任)講師、村本 容子(兼任)講師、FARON ANTOINE (兼任)講師、青柳 雅文(兼任)講師、中山 明子(兼任)講師、中山 佛一(兼任)講師、藤田 悟(兼任)講師、水谷 憲一(兼任)講師、中野 克彦(兼任)講師、サバティニ 容子(兼任)講師、安 聖民(兼任)講師、後藤 久美子(兼任)講師、前田 悦子(兼任)講師、藤枝 美穂(兼任)講師、田中 善紀(兼任)講師、北村 亜耶(兼任)講師、岡本 絹子(兼任)講師、川本 真也(兼任)講師、岡田 悠佑(兼任)講師、久米 朋子(兼任)講師、阪上 潤(兼任)講師、岩瀬 雅紀(兼任)講師、吉原 あけみ(兼任)講師、由水 千景(兼任)講師、SONG EUN YOUNG (兼任)講師、仁子 寿晴(兼任)講師、磯部 淳史(兼任)講師、加藤 善 仁(兼任)講師、平野 敬和(兼任)講師、GEORGIU GEORGIOS (兼任)講師、大和 文雄(兼任)講師、OLSSON DANIEL THOMAS (兼任)講師、高木 敏美(兼任)講師、長澤 高明(兼任)講師、新野 守(兼任)講師、福井 雅美(兼任)講師、巴波 義典(兼任)講師、平尾 昌宏(兼任)講師、藤井 美恵子(兼任)講師、井上 恵子(兼任)講師、安田 晋也(兼任)講師、中川 節子(兼任)講師、齋藤 真司(兼任)講師、上出 浩(兼任)講師、長内 優美子(兼任)講師、李 雨洲(兼任)講師、島津 良子(兼任)講師、梶居 佳広(兼任)講師、池田 知加(兼任)講師、橋本 正志(兼任)講師、岡田 律子(兼任)講師、山口 未歩(兼任)講師、玉尾 文代(兼任)講師、由井 秀樹(兼任)講師、佐藤 彰宣(兼任)講師、山田 卓(兼任)講師、村上 智里(兼任)講師、宋 基榮(兼任)講師、森 亮資(兼任)講師、吳 英玉(兼任)講師、梁 玉萍(兼任)講師、増田 晶子(兼任)講師、近藤 正憲(兼任)講師、橋本 真一(兼任)講師、塩谷 尚子(兼任)講師、辻本 桜子(兼任)講師、山岡 瞳(兼任)講師、苦名 悠(兼任)講師、VASQUEZ CLAUDIO (兼任)講師、KOBYLACK ROBERT (兼任)講師、チョン ヒョンジョン(兼任)講師、片山 浩史(兼任)講師、RANA GABRIELLA (兼任)講師、POZZI CARLO EDOARDO (兼任)講師、早川 清(兼任)講師、酒井 達雄(兼任)講師、藤岡 惇(兼任)講師、山崎 正史(兼任)講師、村上 由利子(兼任)講師、前大 純朗(兼任)講師

【令和元年度】

<ul style="list-style-type: none"> ・朝倉 敏夫教授において、担当科目の見直しにより1科目追加 ・天野 耕二教授において、担当科目の見直しにより2科目削除 ・阿良田 麻里子教授において、担当科目の見直しにより1科目削除 ・石田 雅芳教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除 ・大和田 和治教授において、担当科目の見直しにより4科目削除 ・國枝 里教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除 ・清水 裕子教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・5科目削除 ・田中 浩子教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・2科目削除 ・新山 陽子教授において、担当科目の見直しにより2科目削除 ・早川 貴教授において、担当科目の見直しにより2科目追加・3科目削除 ・本田 豊教授において、担当科目の見直しにより3科目削除 ・増山 律子教授において、担当科目の見直しにより2科目追加・2科目削除 ・松原 豊彦教授において、担当科目の見直しにより2科目削除 ・南 直人教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・1科目削除 ・和田 有史教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・3科目削除 ・小沢 道紀准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除 ・鎌谷 かおる准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加 ・保井 智香子准教授において、担当科目の見直しにより1科目削除 ・吉積 巳貴の職位を准教授から教授に変更 ・吉積 巳貴教授において、担当科目の見直しにより1科目追加 ・YOTOVA, Maria Ivanova准教授において、担当科目の見直しにより1科目追加 ・平成31年4月本田 智巳助教就任。平成30年11月教員審査済み ・大野 裕（兼任）教授において、担当科目の見直しにより5科目追加・4科目削除 ・金丸 裕一（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・1科目削除 ・川方 裕則（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目削除 ・GRAEWE GUDRUN（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目追加・6科目削除 ・鄭 雅英（兼任）教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目を2科目削除 ・鳥居 朋子（兼任）教授において、担当科目の見直しにより1科目削除 ・中川 洋子（兼任）教授において、担当科目の見直しにより4科目削除 ・中村（日暮）ちどり（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目追加 ・細貝 健司（兼任）教授において、担当科目の見直しにより2科目追加 ・堀江（教野）未来（兼任）教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目を3科目削除 ・山崎 有恒（兼任）教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目を2科目削除 ・以下の（兼任）教授を任用 紀國 洋、中村 彰憲、木本 伸、田中 力、曹 瑞林、手嶋 教之、黒木 正樹、西山 昭彦、飯田 和敏、二宮 周平、辻下 徹、高橋 博幸、唐鎌 直義、金森 雅夫、佐藤 善治、稲葉 和夫、浅田 和史、塚口 博司、兵藤 友博、生田 真人、田中 祐二、坂本 利子、薬師寺 公夫、岡本 直輝、沖 裕貴、宮本 十至子、黒川 清登、山岡 憲史、山岸 典子、田口 道昭、島田 幸司、中島 淳、古川 彰、小幡 範雄、仲間 裕子、東山 篤規、萩原 啓、薄井 道正、文 京洙、龍澤 邦彦、鈴木 桂子 ・安保 寛尚（兼任）准教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目の変更 ・永浜 明子（兼任）准教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目の変更 ・山口 洋典（兼任）准教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目を1科目追加・3科目削除 ・山中 司（兼任）准教授において、所属学部（機関）の都合により担当科目を2科目追加 ・以下の（兼任）准教授を任用 羽谷 沙織、吉田 満梨、藤本 学、秋吉 恵、石塚 健、田辺 加恵、KANDUBODA P. B、田原 憲和、豊田 祐輔、杉浦 香織、河井 亨、HAIMES PAUL WILLIAM、長田 尚子、 ・以下の（兼任）助教を任用 平野 史朗、福谷 充輝、正木 聡、有光 琢磨、金 成恩、苅谷 千尋、JOHNSON CHRISTOPHER、石原 悠子、MARQUEZ GIAN POWELL ・山下 美朋の職位を講師から准教授に変更 ・以下の（兼任）講師を任用 ARRIETA DANIEL、GISNEROS MANUEL、EDSALL DOMINIC GUY、EDWARDS LORAN、FASSBENDER ISABEL、KENNEDY OLIVIA、MEYER PAUL ANDRE、NGUYEN MULIA TEGUH、POND CHRISTOPHER、SAUCEDO DANIEL、THANYAWATPOKIN BEN、VIGNERON CAROLINE、阿部 沙織、宮下 聖史、宮脇 かおり、近藤 雪絵、金 仁姫、古屋 孝生、山本 由美、篠原 康男、小林 香保里、瀬戸 義隆、青木 幸子、増田 展大、大島 雄治、張 黎、長 憲一郎、陳 敏、塚本 瑞香、田村 彩子、南 裕恵、妹尾 智美、林 壽 伸二 ・以下の（兼任）講師を任用 FARON ANTOINE、GEORGIU GEORGIOS、HOSBACH JOSEPH M.、KOPP STEPHANIE ANNA、NEGRON ROBERTO、OLSSON DANIEL THOMAS、POZZI CARLO EDOARDO、RANA GABRIELLA、SONG EUN YOUNG、WONG RAYMOND HO SANG、サバティニ 容子、安 聖民、安井 大輔、伊藤 恵子、井上 恵子、井上 奏也、宇佐美 彰規、塩谷 尚子、塩谷 直史、横川 拓海、岡崎 滋樹、岡田 悠佑、岡田 律子、岡本 絹子、岡野 真裕、花井 友美、櫻本 喜一、梶居 佳広、岩瀬 雅紀、吉原 あけみ、久米 朋子、玉尾 文代、近藤 正憲、吳 英玉、後藤 久美子、高木 敏美、佐々木 利廣、阪上 潤、山口 未歩、山崎 正史、山川 卓、柴田 淳郎、酒井 達雄、松井 聖一郎、上原 健太郎、上出 浩、新野 守、森 亮資、森 類臣、神澤 克徳、仁子 秀晴、水谷 憲一、杉山 敬、西原 茂樹、青木 アンヘリカ、青柳 雅文、川本 真也、前大 純朗、前田 悦子、宋 基榮、早川 清、増田 晶子、村山 皓、村上 智里、村上 由利子、大和 文雄、瀧 千波、池田 知加、竹垣 淳也、中川 節子、長谷川 夏輝、長澤 高明、田中 善紀、島津 良子、藤井 美恵子、藤岡 惇、藤枝 美穂、藤田 悟、吉名 悠、梅本 英二、樋口 摩彌、福井 雅美、福間 真央、兵藤 友博、平尾 昌宏、片山 浩史、豊吉 巧也、北村 亜耶、巴波 義典、由井 秀樹、由水 千景、李 雨洲、梁 京姫、梁 玉萍、林 茂澤、鷲尾 祐子、齋藤 真司

- (注) ・ 変更内容を箇条書きで記入してください。変更がない年度は「特になし。」と記入してください。
- ・ **既で設置された学部等の専任教員を変更する場合は**、当該専任教員が授業を開始する前に必ず「専任教員採用等設置計画変更書」を提出し、**大学設置・学校法人審議会による教員資格審査（AC教員審査）を受けてください。AC教員審査を受けずに専任教員として授業等を担当することは出来ません。**
 - ・ 「専任教員採用等変更書（AC）」を提出し「可」の教員判定を受けている場合は「〇年〇月教員審査済」と記入してください。
 - ・ なお、設置認可審査時に教員審査省略となっている場合は、「教員審査省略」と記入してください。
 - ・ 不要な年度（平成29年度開設であれば平成28年度）の表は適宜削除してください。

(2) 専任教員数等

(2)-① 設置基準上の必要専任教員数

完成年度時における設置基準上の必要専任教員数	うち、完成年度時における設置基準上の必要教授数
18 名	9 名

(注) ・ 大学設置基準第十三条別表第一、短期大学設置基準第二十二条別表第一イにより算出される専任教員数を記入してください。

(2)-② 専任教員数【大学】

設置時の計画					現在（報告時）の状況				
教授	准教授	講師	助教	計（A）	教授	准教授	講師	助教	計（B）
20	9	0	2	31	21	8	0	2	31
[17]	[7]	[0]	[0]	[24]					
現在（報告時）の完成年度時の状況					現在（報告時）の完成年度時の計画				
教授	准教授	講師	助教	計（C）	教授	准教授	講師	助教	計（D）
21	8	0	2	31	20	9	0	2	31
[+1]	[△1]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]	[0]

(注) ・ 「設置時の計画」には、設置時に予定されていた完成年度時の人数を記入するとともに、() 内に開設時の状況を記入してください。
 ・ 「現在（報告時）の状況」には、報告年度の5月1日の教員数（実人数）を記入してください。
 ・ 「**現在（報告時）の完成年度時の状況**」には、「**現在（報告時）の状況**」に記入した数字に、**教員審査を要審済みであり、完成年度までに就任する教員数を加えた数を記入**するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）
 ・ 「現在（報告時）の完成年度時の計画」には、予定されている完成年度時の人数を記入するとともに、[] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-③ 年齢構成

年齢構成		
定年規定の定める定年年齢（歳）	報告時（上記（B））の教員のうち、定年を延長して採用している教員数	完成年度時（上記（C））の教員のうち、定年を延長して採用する教員数
教授 65 准教授 60 歳	3 名	5 名

(注) ・ 「年齢構成」には、当該学部における教員の定年に関する規定に基づく定年年齢（特例等による定年年齢ではありません）、および、報告年度の5月1日現在、定年に関する規定に基づく特例等により定年を超えて専任教員として採用されている教員数および完成年度時に定年を超えて専任教員として採用する教員数を記入してください。
 ・ なお、職位等によって定年年齢が異なる場合には、職位ごとの定年年齢を「定年規定の定める定年年齢」に二段書きで記入し、「定年を延長している教員数」には合算した数を記入してください。
 [] 内に設置時の計画との増減数を記入してください。（記入例：1名減の場合：△1）

(2)-④ 設置時の計画に対する教員充足率

$$\frac{\text{現在（報告時）の完成年度時の状況（C）}}{\text{設置時の計画（A）}} = \frac{31}{31} = \boxed{100} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(2)-⑤ 現在（報告時）の状況における定年を延長している教員構成率

$$\frac{\text{報告時の教員のうち、定年を延長して採用している教員数}}{\text{現在（報告時）の状況（B）}} = \frac{3}{31} = \boxed{9.67} \%$$

(注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) 専任教員辞任等の理由

(3) - ① 専任教員の就任辞退（未就任）の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	就任辞退（未就任）の理由			
1	助教	海崎 彩			食科学のための生物学	済	別大学での雇用のため			
					おいしさの調理学	済				
					基礎演習Ⅰ	済				
					基礎演習Ⅱ	済				
合計 (D)					後任補充状況の集計 (E)					
就任を辞退した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

- (注) ・ 認可時又は届出時以降、就任を辞退した全ての専任教員の就任辞退の理由を具体的に記入してください。
- ・ 「就任辞退（未就任）」とは、認可又は届出時に就任予定としながら、実際には就任しなかった教員のことです。就任した後に辞任した教員は、以下「(3) - ②専任教員辞任の理由及び後任補充状況」に記入してください。
 - ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに就任を辞退した場合、赤字にて記入するとともに、「就任辞退（未就任）の理由」に就任辞退の理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ② 専任教員辞任の理由及び後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	時期	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由			
1		該当なし								
合計 (F)					後任補充状況の集計 (G)					
辞任した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ 一度就任した後に、**定年による退職以外の理由で辞任した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、赤字にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および（ ）書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

- ・ 専任教員が担当する（している）場合は「①」
- ・ 兼任兼担教員が担当する（している）場合は「②」
- ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(3) - ③ 上記 (3) - ① ・ (3) - ② の合計

合計 (D) + (F)					後任補充状況の集計 (E) + (G)					
辞任等した教員数		担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)			①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)			
1	人	必修	0	科目	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	4	科目	選択	4	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目	自由	0	科目
		計	4	科目	計	4	科目	計	0	科目

(3) - ④ 設置時の計画に対する教員辞任率

$$\frac{(3) - ③ \text{合計}(D) + (F)}{(2) - ② \text{設置時の計画}(A)} = \frac{1}{31} = \boxed{3.22} \%$$

- (注) ・ 小数点以下第3位を切り捨て、小数点以下第2位まで表示されます。

(3) - ⑤ 定年により退職した専任教員に対する後任補充状況

番号	職位	専任教員氏名	必修・選択・自由の別	担当予定科目	後任補充状況	辞任等の理由	
1		該当なし					
合計					後任補充状況の集計		
辞任した教員数			担当科目数の合計 (a) + (b) + (c)		①の合計数 (a)	②の合計数 (b)	③の合計数 (c)
0	人	必修	0	科目	必修	0	科目
		選択	0	科目	選択	0	科目
		自由	0	科目	自由	0	科目
		計	0	科目	計	0	科目

- (注) ・ **定年により退職した全ての専任教員**について記入してください。
- ・ 昨年度の報告後から今年度の報告時までに専任教員が新たに辞任等した場合、**赤字**にて記入するとともに、「辞任等の理由」に辞任理由等および()書きで報告年度を記入してください。
 - ・ また、担当予定であった科目の後任補充の状況について、各科目ごとに状況を以下「①」～「③」から選択し、「後任補充理由」の欄にその数字を記載してください。

・ 専任教員が担当する(している)場合は「①」 ・ 兼任兼担教員が担当する(している)場合は「②」 ・ 後任未定、科目廃止など、上記「①」「②」以外の場合は「③」

(4) 専任教員交代に係る「大学の所見」及び「学生への周知方法」

<p>就任前の辞退であることから大きな影響もなく、後任補充も済。</p>

- (注) ・ 上記(3)の専任教員辞任等による学生の履修等への影響に関する大学の所見、学生への周知方法、今後の方針などを可能なかぎり具体的に記入してください。

6 附帯事項等に対する履行状況等

区 分	附 帯 事 項 等	履 行 状 況	今後の の実施計画
認 可 時 (29年)	該当なし	該当なし	該当なし
設置計画履行状況 調 査 時 (30年)	該当なし	該当なし	該当なし

- (注) ・ 「認可時」には、認可時または届出時に付された附帯事項（学校法人の寄附行為又は寄附行為変更の認可の申請に係る附帯事項を除く。）と、それに対する履行状況等について、具体的に記入してください。
- ・ 「設置計画履行状況調査時」には、当該年度の調査の結果、**当該大学に付された指摘**を全て記入するとともに、付された指摘に対する履行状況等について、具体的に記入してください。その履行状況等の参考となる資料があれば、添付してください。
 - ・ 「履行状況」では、履行中であれば「履行中」、履行が完了していれば「履行済」を選択してください。
 - ・ 該当がない場合には、「附帯事項等」の部分に「該当なし」と記入してください。
 - ・ 「設置計画履行状況調査時」には、調査結果が公表された年度の年を記入してください。

7 その他全般的事項

<食マネジメント学部 食マネジメント学科>

(1) 設置計画変更事項等

設置時の計画	変更内容・状況、今後の見通しなど
該当なし	—

(注) ・ 1～6の項目に記入した事項以外で、設置時の計画より変更のあったもの（未実施を含む。）及び法令適合性に関して生じた留意すべき事項について記入してください。

(2) 教員の資質の維持向上の方策（FD・SD活動含む）

<p>① 実施体制</p> <p>a 委員会の設置状況</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 本学では、学部・研究科に共通する教学に関わる事項について審議を行うための全学的機関として、教学委員会を設置している。教学委員会は、教学部長が主宰し、各学部・研究科の副学部長・副研究科長が出席し、毎年度の各学部・研究科の教学上の総括および次年度計画を策定・承認している。ここでは、FD活動についても毎年度の方針に基づく総括、次年度計画をまとめている。本学では、FD活動を「建学の精神と教学理念を踏まえ、学部・研究科・教学機関が掲げる理念と教育目標を実現するために、カリキュラムや個々の授業についての配置・内容・方法・教材・評価等の適切性に関して教員が職員と協働し、学生の参画を得て、組織的な研究・研修を推進するとともに、それらの取組の妥当性、有効性について継続的に検証を行い、さらなる改善に活かしていく活動」と定義している。教育の質的向上のために、各学部・研究科においてFD活動を行うとともに、教学部が主催して教学実践フォーラムや懇談会等を実施し取組を共有している。 2. 全学的には教育開発推進機構（以下「機構」という。）を設置し（「立命館大学教育開発推進機構規程」第2条）、その下に教育・学修支援センター（以下「センター」という）を置いて、学部・研究科の取組を支援している（同第4条）。 <p>b 委員会の開催状況（教員の参加状況含む）</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教学委員会は隔週月曜日に実施し、全学部・研究科の副学部長・副研究科長が出席している。（教学委員会規程） 2. 機構は、日常的運営を行うため、教育・学修支援センター会議（「センター会議」）を置いている（立命館大学教育開発推進機構規程第10条、第12条）。 構成員は、教育・学修支援センター長（委員長）、教育・学修支援センター副センター長（副センター長）、教学部副部長（事務局長）、一貫教育部副部長、一貫教育部教育研究・研修センター長、機構所属教員（嘱託講師を除く）、教学部次長、機構長が任命する教職員（以上委員）である。 <p>c 委員会の審議事項等</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教学委員会（教学委員会規程第2条） <ol style="list-style-type: none"> (1) 教学の基本方針に関する事項（カリキュラム改革、毎年度の開講方針および教学総括等） (2) 学部と研究科に共通する教学および教務事項 等 2. センター会議（立命館大学教育開発推進機構規程第11条） <ol style="list-style-type: none"> (1) 機構およびセンターの活動方針および総括に関する事項 (2) センターが行う事業の基本方針に関する事項 等 <p>② 実施状況</p> <p>a 実施内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教学実践フォーラム、FD懇親会の開催 2. 新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施 3. 授業アンケートの実施、分析、授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施 4. 学びと成長調査の実施、分析を通じた学生実態把握と教育上の課題の共有 5. 『ITL (Institute for Teaching and Learning) News』、紀要『立命館高等教育研究』を通じた教育に関する実践報告や授業研究の共有 6. 教学総括・計画概要の策定、自己点検・評価報告書の作成の支援を通じた教学PDCAサイクルの確立 <p>b 実施方法</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 教学実践フォーラム、FD懇親会の開催 <ul style="list-style-type: none"> ・ 留学の質保証、カリキュラム・マップ、ツリーの取組み、高等学校教育の変化、次期学習指導要領のもとでの授業の変化、および大学入試の方向性について 2. 新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施 新任の専任教員を対象として、ガイダンス、ワークショップ、発表会、コンサルテーション等を1年間（最長2年間）実施 3. 授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施 <ul style="list-style-type: none"> ・ 個別授業の授業改善、組織的な教学改善、学生への説明責任を目的として、大学全体で統一した書式により授業アンケートを実施。Webコースツールのアンケート機能も活用する。各授業の中盤にWebコースツールや「コミュニケーション・ペーパー」「インタラクティブシート」等を活用した授業改善に向けた意見交換を実施（希望する教員） 4. 学びと成長調査の実施、分析を通じた学生実態把握と教育上の課題の共有 <ul style="list-style-type: none"> ・ 学生の学びと成長調査（アンケート）設計、実施、分析と教学委員会への報告 5. 『ITL (Institute for Teaching and Learning) News』を通じた実践の共有および紀要『立命館高等教育研究』の発行を通じた教育に関する実践報告や授業研究の共有 6. 教学総括・次年度計画概要、自己点検・評価報告書の作成の支援を通じた教学PDCAサイクルの確立 <ul style="list-style-type: none"> ・ 「教学総括」や「自己点検・評価報告書」作成の支援
--

c 開催状況（教員の参加状況含む）

<平成30年度実績>

1. 教学実践フォーラムの開催
 - ・3回開催、のべ約120名参加
2. 新任専任教員対象の「実践的FDプログラム」の実施
 - ・38名が修了。修了式を実施し、修了証を授与。
3. 授業改善に関わる担当者と受講生間の意見交換の実施
 - ・授業アンケートは毎セメスター、全授業で実施。アンケート回収率は、講義系26.8%、外国語53.2%、小集団33.6%（前期）、講義系21.7%、外国語50.2%、小集団29.1%（後期）。
4. 学びと成長調査の実施
 - ・2016年度より全学生を対象に毎年度調査を実施している。
5. 「ITL (Institute for Teaching and Learning) News」を1回発行し、紀要『立命館高等教育研究』を1回発行。
6. 教学総括・次年度計画概要の作成、自己点検・評価報告書の作成の支援を通じた教育面でのPDCAサイクルの確立
 - ・教学総括・次年度計画概要は2019年度第3回教学委員会にて承認予定。
 - ・各学部、研究科の要望に応じて教育開発推進機構教員が専門的知見を活かして支援を行った。

d 実施結果を踏まえた授業改善への取組状況

1. 教学実践フォーラムをつうじて共有した優れた教育実践を授業改善や学生支援に活用
2. 先進的な教育実践と学部・研究科固有の組織的なFD活動との連携を促進
3. 教員に期待する教育力量の向上および教育活動の促進
4. アンケート結果の分析をもとに学部での授業改善、教育改善の取組に反映
5. 実施結果の分析による教育内容の改善
6. 教育を取り巻く動向や課題、実践事例の共有と普及、教育に関する理論や実践の研究と成果の発信
7. 毎年度の開講方針に基づく点検・評価、次年度に向けた改善課題の明確化、自己点検・評価活動をつうじた教育内容や方法の改善促進

③ 学生に対する授業評価アンケートの実施状況

a 実施の有無及び実施時期

- ・毎年度、各セメスター終盤に実施（授業アンケート）
- ・各セメスターの5～6週目（Webコースツール、「インタラクティブシート」等によるアンケート）

b 教員や学生への公開状況、方法等

- ・各授業および分野等で分析し、①各教員には個別分析結果を返却、②学生には結果全体の報告書をホームページに掲載すると同時に各学部・研究科事務室等の窓口で閲覧できるようにしている。

(注) ・「① a 委員会の設置状況」には、関係規程等を転載又は添付すること。

「②実施状況」には、実施されている取組を全て記載すること。（記入例参照）

(3) 教育課程連携協議会に関する事項

※専門職大学、専門職短期大学、専門職大学院以外は「該当なし」と記入ください。

該当なし

(4) 自己点検・評価等に関する事項

① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見

食マネジメント学部は、平成30(2018)年4月、経済学・経営学を基盤としながら、食に関する深い知見を培い、高度なマネジメント能力と実践的な行動力を備え、食の人類学的課題の解決に寄与できる人材を育成することも目的に設置された。今回、以下の取り組みを行った。

1. 入学生確保

本学部設置届出の受理を受けて、学部紹介パンフレット作成、ホームページ作成、附属校生徒対象説明会・提携校生徒対象説明会の実施、オープンキャンパスでの学部紹介や模擬授業の実施、学部設置に関する記者発表やプレスリリース、新聞・雑誌からの取材受け入れ、JR車両への交通広告、新聞紙面への広告などを積極的に展開し、本学部の教学内容や入学者受け入れ方針の浸透を図った。結果として、入学定員320名に対して3,201名の一般入試志願者と244名の特別入試志願者（推薦、A0、留学生入試など）をあわせた計3,445名の志願者を集めることができた。入学者数は355名となり、入学手続率は予想を大きく上回ったが、これは本学部に対する受験者の志望度の高さを反映したものと考えられる。今後は、志願者数の維持・向上と高い志望度の維持を図るとともに、学部の教学内容と入学者受け入れ方針とにより一層合致する入学者を確保すべく、適切な広報活動を実施するよう努める。

2. 新入生オリエンテーション

新入生に対して4月に授業開始前のオリエンテーションを実施し、学生生活のあるべき様に関する包括的なガイダンスを実施した。ガイダンスでは、学部開設の意義を含めた学部教育の基本的理念、人材育成目的、フードマネジメント・フードカルチャー・フードテクノロジーの3領域に及ぶ専門科目を備えたカリキュラム、1年次からの演習におけるPBLの展開、これら科目をバランスよく履修すべき事を求める要卒単位構造など、学部教育の特色と履修に関わる基礎的な事柄を網羅的に説明した。また、ガイダンスの実施に際しては冊子状の「学修要覧」を配布し、履修方法の詳細、多様な履修モデル、カリキュラムツリーなど、仔細に渡る情報の提供と、これらに対する学生の理解の徹底を図った。ガイダンスでは以上の正課に関する指導に加えて、学生生活全般に関する注意事項等の指導の中で、課外における自主的・積極的な学習展開の必要と、これに対する学部の具体的支援策を説明し、個別に相談を必要とする学生のために、2回にわたって履修相談会を実施した。

3. 初年次教育

食マネジメント学部では、理念に沿った斬新な教育体系を実施することから特に、初年次教育を重視している。1年次前期を高校から大学の学びの転換期、1年次後期を学部の学びの基本を固める入門期と位置づけてカリキュラムを編成し、4年次までの段階的かつ計画的な教育の基礎を確立して行く。

1年次前期には必修科目として、基礎的な専門知識や学問的リテラシーを獲得することを目的とした「経済学入門」「経営学入門」「統計学入門」と、学部の教育体系全体に渡る俯瞰的視野の獲得を促す「食科学入門」を配置するとともに、これらの科目で学び得た知識を応用・適用する現実の世界の概況を知る科目として「総合講義Ⅰ」を配置することによって、学習意欲の喚起と効果的な知識習得を促している。

1年次通年配当科目である「基礎演習」においては、前期より、食関連分野における調査研究と報告・発表を、フィールドワークを含むグループワークを通じて行うことによって、取材・情報収集の作法と手法、プレゼンテーションやドキュメンテーションの技法など、大学での学び方の基礎を身につけると共に、対社会的な働きかけの経験と、知的協働の経験とを入学後早期から積み重ねている。

4. コアとなる科目の開講

食マネジメント学部では、フードマネジメント・フードカルチャー・フードテクノロジーの3領域すべてに及ぶ幅広い学問分野を履修する体系を持っているが、フードマネジメント領域に、3つ領域すべての基幹となる知識を集めた科目として「基幹科目」を配置している。1年次前期に開講される基幹科目は、上述の必修科目として配置されており、後期に配置される基幹科目の前置科目の修得の徹底、すなわち以後の学修展開の前提となる知識の獲得を確実なものとしている。基幹科目のスムーズな修得を通じた基礎の徹底によって、以後の3領域に渡る専門科目への学習の「積み上げ」を、より確実かつ効果的なものとするよう努めている。

② 自己点検・評価報告書

a 公表（予定）時期

- ・「2018年度自己点検・評価報告書」を平成31年3月に公表済み

b 公表方法

- ・大学ホームページ上で公表済み <http://www.ritsumeii.ac.jp/assessment/>

③ 認証評価を受ける計画

- ・平成30（2018）年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）（機関別認証評価）を受審、適合認定を得た。評価結果は大学ホームページ上に公開済み。評価結果における提言に対する改善報告書は令和4（2022）年度に同協会に提出予定
- ・次回は令和7（2025）年度に公益財団法人大学基準協会の大学評価（認証評価）（機関別認証評価）を受審予定

（注） ・ 設置時の計画の変更（又は未実施）の有無に関わらず記入してください。

また、「① 設置の趣旨・目的の達成状況に関する総括評価・所見」については、できるだけ具体的な根拠を含めて記入してください。

なお、「② 自己点検・評価報告書」については、当該調査対象の組織に関する評価内容を含む報告書について記入してください。

（5） 情報公表に関する事項

○ 設置計画履行状況報告書

a ホームページに公表（予定）の有無 （ 有 無 ）

b 公表有の場合の公表（予定）時期 （ 令和元（2019）年 7月 31日 ）

（注） ・ 今後公表する予定の場合は、「有」にマルを記入してください。今後も公表する予定がない場合は、「無」にマルを記入してください。